



IBM System x

**IBM Inventory Tool for
Microsoft System Center Configuration Manager
ユーザーズ・ガイド**

バージョン 5.0





IBM System x

**IBM Inventory Tool for
Microsoft System Center Configuration Manager
ユーザーズ・ガイド**

バージョン 5.0

— お願い —

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、45 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

Edition Notice

This edition applies to the IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions.

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM System x
IBM Inventory Tool for
Microsoft System Center Configuration Manager
User's Guide
Version 5.0

発行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2014.3

© Copyright IBM Corporation 2014.

目次

図	v
---	---

表	vii
---	-----

本書について	ix
--------	----

規則および用語	ix
---------	----

情報リソース	xi
--------	----

PDF ファイル	xi
----------	----

World Wide Web リソース	xii
---------------------	-----

第 1 章 IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0	1
---	---

試用ライセンスのサポート	1
--------------	---

プレミアム・フィーチャー	1
--------------	---

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 による IBM システムのサ ポート	2
--	---

IBM Inventory Tool のハードウェアおよびソフトウェ ア要件	2
---	---

ハードウェア要件	2
----------	---

サポートされるオペレーティング・システム	2
----------------------	---

必要なソフトウェア	2
-----------	---

第 2 章 IBM Inventory Tool のインスト ール	3
--------------------------------------	---

IBM Inventory Tool のダウンロードおよびインストー ル	3
---	---

IBM Inventory Tool のアンインストール	12
------------------------------	----

第 3 章 IBM Inventory Tool および System Center Configuration Manager 2007 の連携	13
---	----

IBM Inventory Tool Client パッケージを Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから Microsoft System Center Configuration Manager クラ イアントにデプロイ	13
---	----

Microsoft System Center Configuration Manager サー バーからクライアントのハードウェア・インベント リを探索	23
---	----

第 4 章 IBM Inventory Tool および Microsoft System Center Configuration Manager 2012 の連携	25
---	----

IBM Inventory Tool Client パッケージを Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから Microsoft System Center Configuration Manager クラ イアントにデプロイ	25
---	----

Microsoft System Center Configuration Manager サー バーからクライアントのハードウェア・インベント リを表示	33
---	----

第 5 章 サポートされるハードウェアおよ びソフトウェア	37
----------------------------------	----

サポートされる Microsoft System Center 製品	37
------------------------------------	----

サポートされるクライアント・システム	37
--------------------	----

サポートされるオペレーティング・システム	39
----------------------	----

クライアント・マシンに必要なソフトウェア	39
----------------------	----

付録 A. トラブルシューティング	41
-------------------	----

付録 B. IBM Inventory Tool のアクセシ ビリティ機能	43
--	----

特記事項	45
------	----

商標	46
----	----

重要事項	46
------	----



1. IBM Inventory Tool のインストールの準備	4	20. 「アドバタイズメント・サブコレクション (Advertisement Subcollection)」ページ	20
2. SCCM 2007 以降がインストールされていないこ とを示すメッセージ	4	21. 「アドバタイズメント・スケジュール (Advertisement Schedule)」ページ	21
3. IBM Inventory Tool の InstallShield ウィザー ド・ウェルカム・ページ	5	22. 「プログラムの割り当て (Assign Program)」ペ ージ	22
4. ソフトウェアの使用許諾契約書	6	23. 「ウィザードが完了しました (Wizard Completed)」ページ	23
5. 試用バージョン	7	24. クライアントの選択	24
6. 宛先フォルダー	8	25. 「リソース・エクスプローラーの開始」ウィザ ード	24
7. IBM Inventory Tool 実行サイクル	9	26. ハードウェア・インベントリーの検索	24
8. 「週」の無効な値の例	10	27. IBM Inventory Tool Client パッケージ	25
9. 「プログラムをインストールする準備ができま した (Ready to Install the Program)」ページ	11	28. IBM Inventory Tool パッケージのデプロイ	26
10. 表示されるインストール進行状況	11	29. 「一般」ページ	27
11. 「InstallShield Wizard Completed」ページ	12	30. 「コンテンツ」ページ	28
12. IBM Inventory Tool Client パッケージ	13	31. 「デプロイメント設定 (Deployment Settings)」 ページ	29
13. IBM Inventory Tool Client パッケージの配布	14	32. 「スケジューリング (Scheduling)」ページ	30
14. パッケージの配布ウィザードの「ようこそ」ペ ージ	14	33. 「ユーザー・エクスペリエンス (User Experience)」ページ	31
15. 配布ポイント	15	34. 「要約 (Summary)」ページ	32
16. 「プログラムのアドバタイズ (Advertise Program)」ページ	16	35. 「完了 (Completion)」ページ	33
17. 「プログラムの選択」ページ	17	36. クライアントの選択	34
18. 「アドバタイズメント・ターゲット (Advertisement Target)」ページ	18	37. リソース・エクスプローラーの開始	34
19. 「アドバタイズメント名 (Advertisement Name)」ページ	19	38. ハードウェア・インベントリーの表示	35

表

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 頻繁に使用される用語と頭字語 ix | 2. サポートされるシステム 37 |
|--------------------------------|-----------------------------|

本書について

このユーザーズ・ガイドは、IBM® Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager の最新情報を提供します。 IBM Inventory Tool は、SCCM クライアントの IBM ハードウェア・インベントリーを表示するために使用します。

規則および用語

太字の「注」、「重要」、または「注意」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注: これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

重要: これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

重要: また、これらの特記事項は、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起こりうる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

表 1. 頻繁に使用される用語と頭字語

用語/頭字語	定義
DSA	IBM Dynamic System Analysis
MSCCM	Microsoft System Center Configuration Manager
SCCM	System Center Configuration Manager
SEP	IBM System Enablement Pack
SSL	Secure Sockets Layer
UXSP	UpdateXpress System Packs
UXSPi	UpdateXpress System Pack Installer
WSUS	Windows Server Update Services

情報リソース

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 に関する追加情報は、製品資料および WWW 上で入手することができます。

PDF ファイル

PDF 形式で提供されている資料を表示および印刷します。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。コピーを Adobe Reader Web サイトからダウンロードすることができます。

PDF ファイルの表示と印刷

以下のリストにある PDF ファイルは、すべて表示または印刷が可能です。 IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions にアクセスしてサインインし、資料のダウンロード・リンクを見つけます。各資料の最新版は、製品のダウンロード・ページで入手可能です。

- *IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0* リリース情報
- *IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0* ユーザーズ・ガイド

PDF ファイルの保存

PDF ファイルを保存するには、以下の手順を実行します。

1. ご使用のブラウザで、PDF へのリンクを右クリックします。
2. 以下のいずれかのタスクを実行します。

Web ブラウザー	コマンド
Internet Explorer の場合	「名前を付けて保存」をクリックします。
Netscape Navigator または Mozilla の場合	「リンク ターゲットに名前を付けて保存」をクリックします。

3. PDF ファイルを保存するディレクトリーに移動します。
4. 「保存」をクリックします。

World Wide Web リソース

以下の Web ページでは、IBM System x、BladeCenter[®] サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが提供されています。

Microsoft Systems Management Solutions for IBM Servers の IBM Web サイト

IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 用の最新のダウンロードを見つけます。

IBM Systems テクニカル・サポート・サイト

IBM Systems のサポート.

IBM ハードウェアおよびシステム管理ソフトウェアのサポートを見つけます。

IBM システム管理ソフトウェア: ダウンロード・ソフトウェア登録

IBM Systems Director: Downloads

IBM Systems Director などの IBM システム管理ソフトウェアをダウンロードします。

IBM System x システム管理ページ

IBM systems management solutions for System x

IBM Director エージェントおよび IBM Director コア・サービス を使用した IBM システム管理の概要を提供します。

IBM ServerProven[®] ページ

IBM ServerProven Compatibility for hardware, applications, and middleware

IBM ServerProven Compatibility for BladeCenter products

IBM System x、IBM BladeCenter、および IBM IntelliStation[®] ハードウェアとのハードウェア互換性に関する情報を入手します。

Microsoft System Center Configuration Manager ページ

System Center Technical Resources

第 1 章 IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0

このセクションのトピックでは、IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 について説明します。

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 と Microsoft System Center 製品の Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) との連携により、サーバーからクライアントのハードウェア・インベントリを見るための時間と労力が削減されます。

試用ライセンスのサポート

IBM Inventory Tool は、システムの概要、メモリー、BIOS/UEFI、ドライバー、IMM 構成、オプション (LSI、Qlogic、Brocade、Broadcom、Mellanox、Emulex など) を含む、各種システム・コンポーネントおよび構成のインベントリを提供する有料の製品です。試用ライセンスを使用することで、これらの基本的なインベントリ・オプションのいくつか (システムの概要、メモリー、および BIOS/UEFI など) が使用可能になります。

その他のプレミアム・フィーチャーを使用可能にするには、製品ライセンスをアクティブにした後で、「スタート」メニューから IBM Inventory Tool サーバーの構成を実行する必要があります。

プレミアム・フィーチャー

IBM Inventory Tool インストール済み環境が IBM Upward Integration for Microsoft System Center v4.0 以降のライセンスに登録されている場合は、プレミアム・フィーチャーが使用可能です。

アクティベーション・ライセンスの購入は、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。IBM Upward Integration for MSSC v3.0 の製品ライセンスは、オンラインで IBM から購入することもできます。

以下のフィーチャーは有料の機能であり、v4.0 以降の有効な製品ライセンスによって使用可能になります。

- SCCM サーバーを構成して、ドライバー、IMM 構成、およびオプション (LSI、Qlogic、Brocade、Broadcom、Mellanox、Emulex など) の IBM ハードウェア・インベントリを収集することができます。

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 による IBM システムのサポート

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 は、SCCM サーバーから SCCM クライアントの IBM ハードウェア・インベントリーを表示する機能を備えています。

IBM Inventory Tool のハードウェアおよびソフトウェア要件

このセクションのトピックでは、IBM Inventory Tool のハードウェアおよびソフトウェア要件について説明しています。

ハードウェア要件

IBM Inventory Tool ツールは、Windows オペレーティング・システムおよび SCCM をサポートする IBM 以外のサーバーまたは IBM サーバーで実行可能です。

サポートされるオペレーティング・システム

IBM Inventory Tool ツールは、以下の Windows オペレーティング・システムをサポートします。

- Windows Server 2003 SP2/R2
- Windows Server 2003 SP2/R2 x64
- Windows Server 2008 SP1/SP2
- Windows Server 2008 SP1/SP2 x64
- Windows Server 2008 SP1/R2
- Windows Server 2012
- Windows Server 2012 R2

必要なソフトウェア

Microsoft System Center Configuration Manager 2007 または 2012 が必要です。

第 2 章 IBM Inventory Tool のインストール

このセクションのトピックでは、IBM Inventory Tool のインストールおよびアンインストール方法について説明します。

IBM Inventory Tool のダウンロードおよびインストール

このトピックでは、IBM Inventory Tool のインストール方法について説明します。

始める前に

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 をインストールする方法は 2 つあります。1 つ目は、IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 セットアップ・パッケージ (.exe ファイル) を使用する方法です。2 つ目は、IBM Upward Integration for Microsoft System Center Installer を使用する方法です。IBM Upward Integration for Microsoft System Center Installer について詳しくは、「IBM Upward Integration for Microsoft System Center bundle - IBM BladeCenter and System x」を参照してください。

手順

1. 「IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions」にアクセスします。
2. 「**Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) Inventory Tool**」をクリックし、最新バージョンの IBM Inventory Tool をダウンロードします。IBM Inventory Tool の「インストールの準備 (Preparing to Install)」ページが表示されます。
3. 「次へ」をクリックします。「InstallShield ウィザード (InstallShield Wizard)」ページが開きます。何らかの理由でインストールを停止する必要がある場合は、「**Cancel**」をクリックします。



図 1. IBM Inventory Tool のインストールの準備

注: ご使用のシステムに Microsoft System Center Configuration Manager 2007 以降がインストールされていない場合は、次のメッセージが表示されます。
「OK」をクリックしてプログラムを停止し、インストールを完了します。



図 2. SCCM 2007 以降がインストールされていないことを示すメッセージ

4. プログラムのインストール中に、「次へ」をクリックすると「使用許諾契約書」ページに進みます。

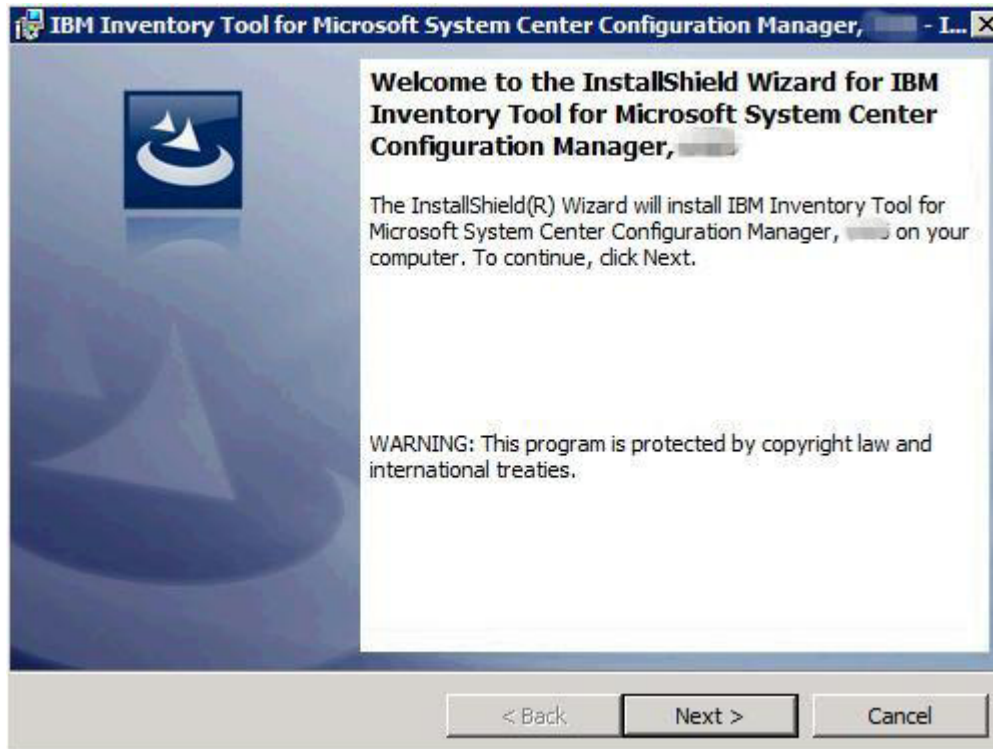


図 3. IBM Inventory Tool の InstallShield ウィザード・ウェルカム・ページ

5. 使用許諾契約書を読み、「**I accept the terms in the license agreement**」を選択します。「次へ」をクリックします。

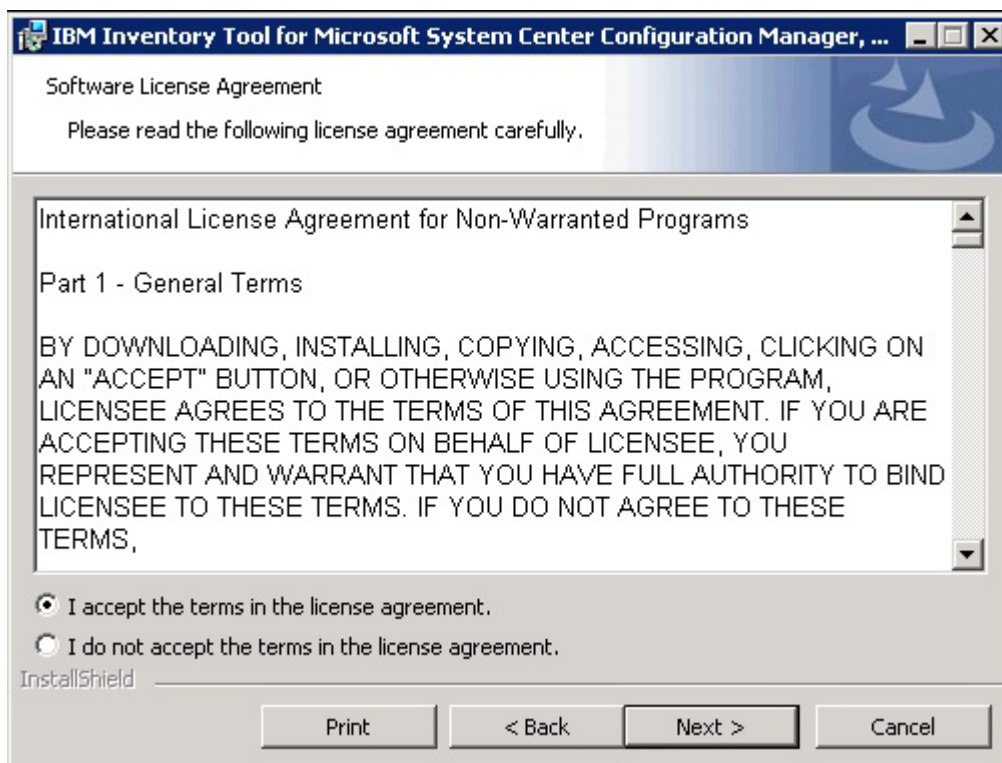


図 4. ソフトウェアの使用許諾契約書

6. 製品ライセンスがアクティブにされていない場合、「試用バージョン」ページが開きます。（製品ライセンスがアクティブにされている場合は、「宛先フォルダー」ページが開き、ステップ 7 に進むことができます。）「試用バージョン」ページで、「**IBM に問い合わせる**」をクリックすると、有効な製品ライセンスを入手することができます。その後、「次へ」をクリックして、「宛先フォルダー」ページに進みます。

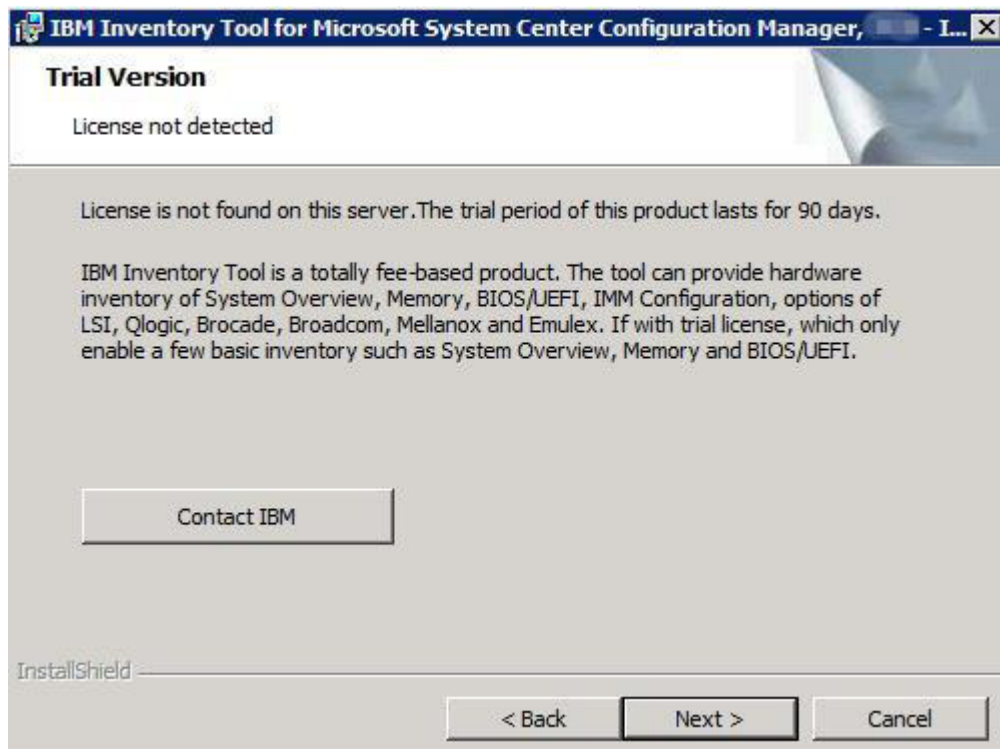


図 5. 試用バージョン

7. 「宛先フォルダー」ページで、「次へ」をクリックしてデフォルトのインストール・ディレクトリーを受け入れるか、「変更」をクリックして新規のロケーションを入力します。

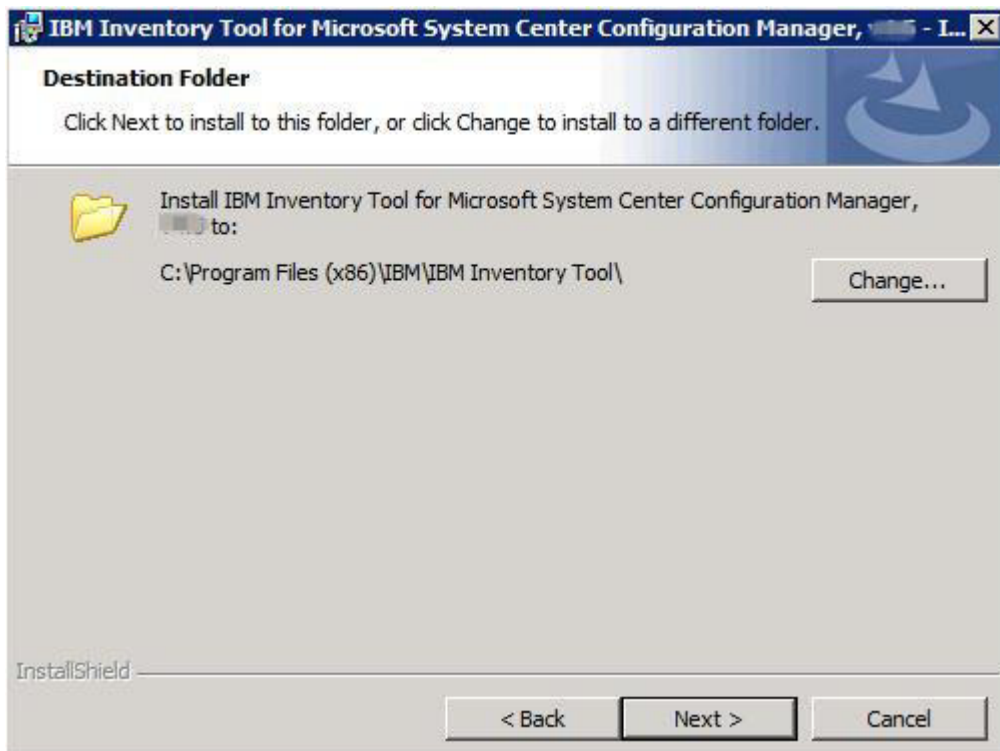


図 6. 宛先フォルダー

8. 「IBM Inventory Tool Client 実行サイクル」 ページで、「次へ」をクリックしてデフォルトの実行サイクル値を使用するか、別の実行サイクル値を入力します。

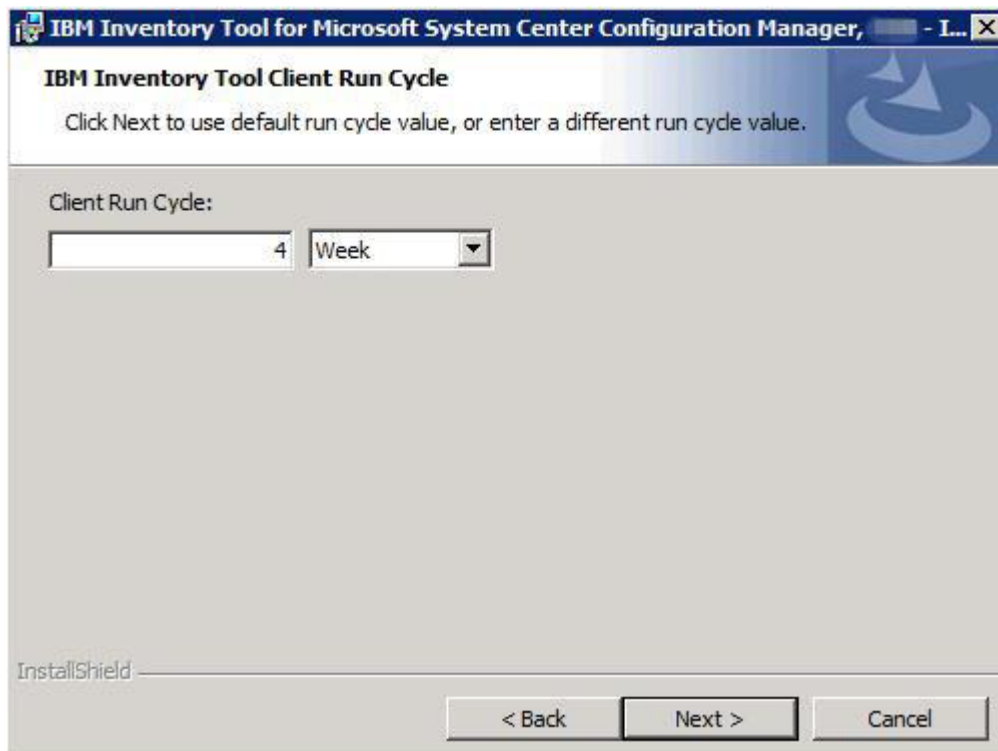


図 7. IBM Inventory Tool 実行サイクル

注: クライアント実行サイクルの値の範囲は、1 から 65 日および 1 から 52 週です。無効な値を入力すると、インストールは続行されません。

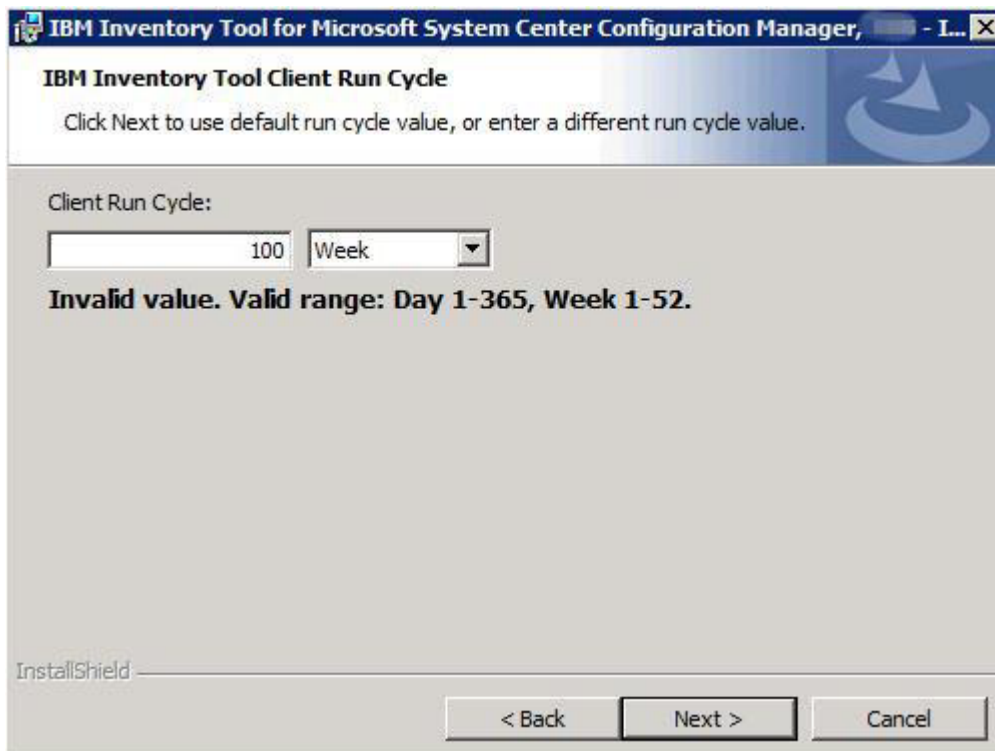


図 8. 「週」の無効な値の例

9. 「プログラムをインストールする準備ができました (Ready to Install the Program)」ページで、「インストール」をクリックしてインストールを開始します。インストール設定のいずれかをレビューまたは変更したい場合は、「戻る」をクリックして設定を変更するか、「キャンセル」をクリックしてウィザードを終了してください。

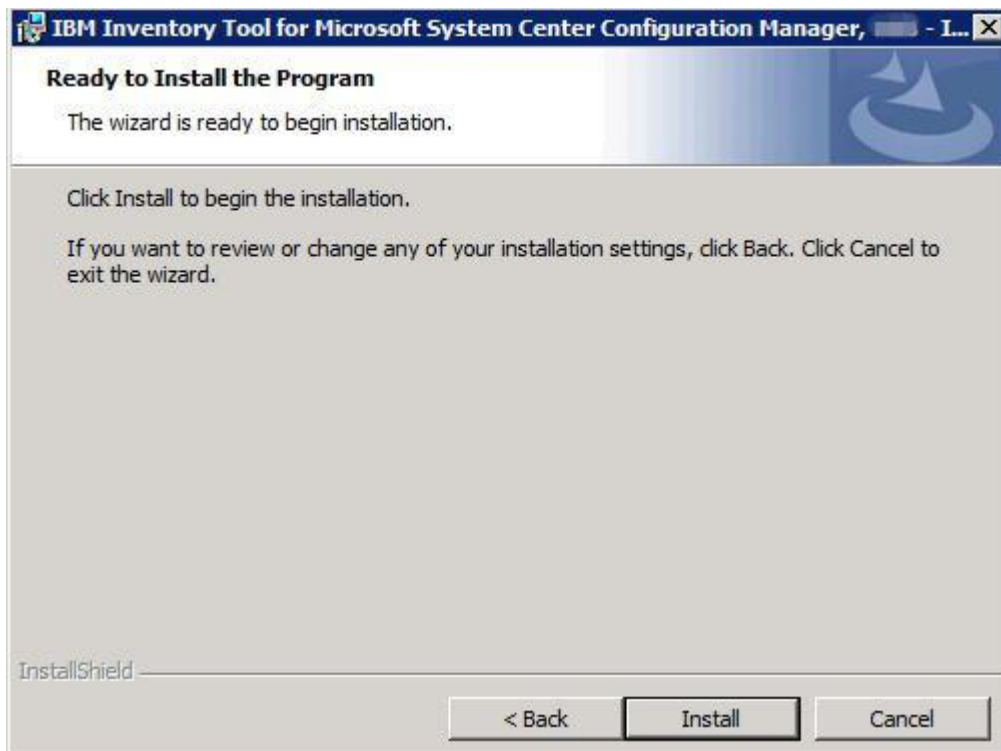


図 9. 「プログラムをインストールする準備ができました (Ready to Install the Program)」 ページ

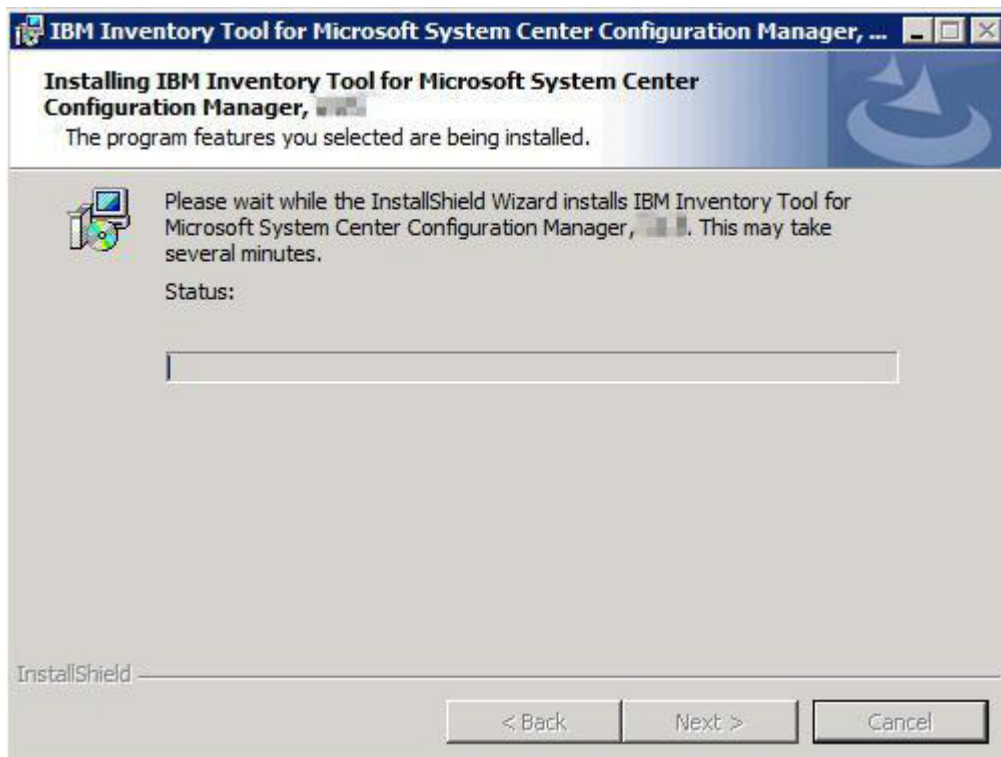


図 10. 表示されるインストール進行状況

10. インストールが完了すると、「InstallShield Wizard Completed」ページが開きます。「終了」をクリックして、ウィザードを終了します。

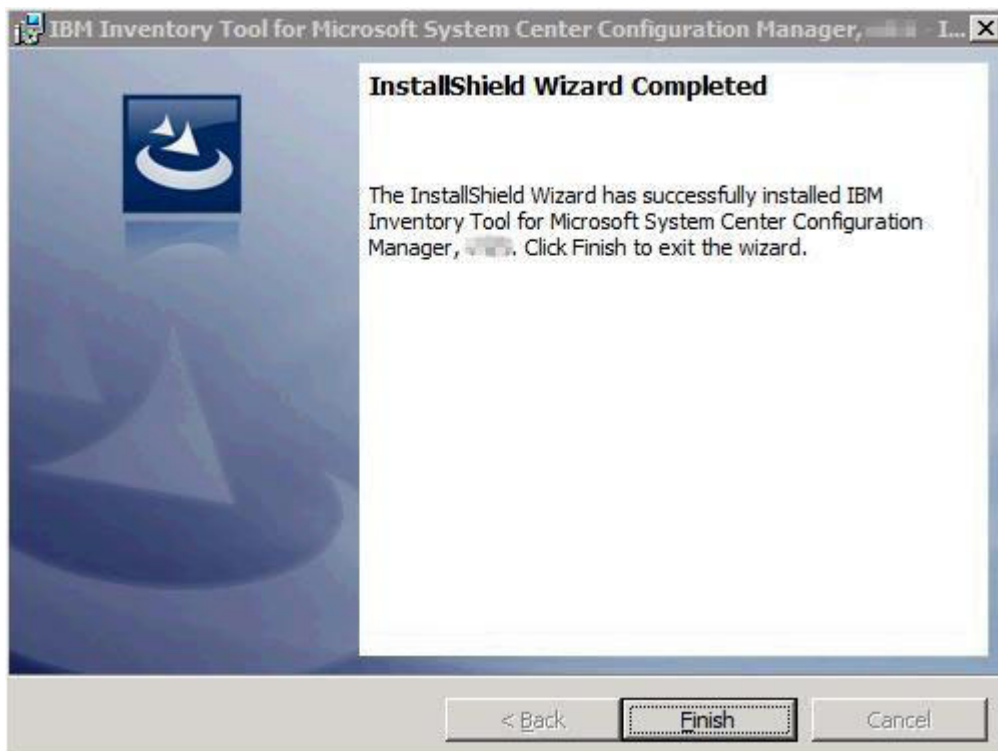


図 11. 「InstallShield Wizard Completed」ページ

IBM Inventory Tool のアンインストール

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 をアンインストールするには、4 つの方法があります。

IBM Inventory Tool をアンインストールするには、以下のいずれかの方法を使用します。

- 「プログラムの追加と削除」を使用してアンインストールする。 Windows Server 2008 オペレーティング・システムの場合は、「プログラムと機能」を使用してアンインストールすることができます。
- IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 Installer (.exe ファイル) の「削除」オプションを選択する。
- IBM Integrated Installer (.exe ファイル) を使用して「削除」オプションを選択する。
- 「スタート」メニューから「アンインストール」を選択する。

第 3 章 IBM Inventory Tool および System Center Configuration Manager 2007 の連携

このセクションのトピックでは、IBM Inventory Tool および Microsoft System Center Configuration Manager 2007 がどのように連携して機能するかを説明します。

IBM Inventory Tool Client パッケージを Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから Microsoft System Center Configuration Manager クライアントにデプロイ

このトピックでは、IBM Inventory Tool Client パッケージを SCCM サーバーから SCCM クライアントにデプロイする方法を説明しています。

このタスクについて

IBM Inventory Tool Client パッケージには、ファイル IBM Inventory Tool Client Setup.msi が含まれます。このファイルは、IBM Inventory Tool Client をターゲット・マシンにインストールするために使用されます。

手順

1. SCCM コンソールを開きます。
2. 「ソフトウェア配布 (Software Distribution)」 > 「パッケージ」 > 「IBM Inventory Tool Client」を展開し、「IBM Inventory Tool Client」を右クリックします。

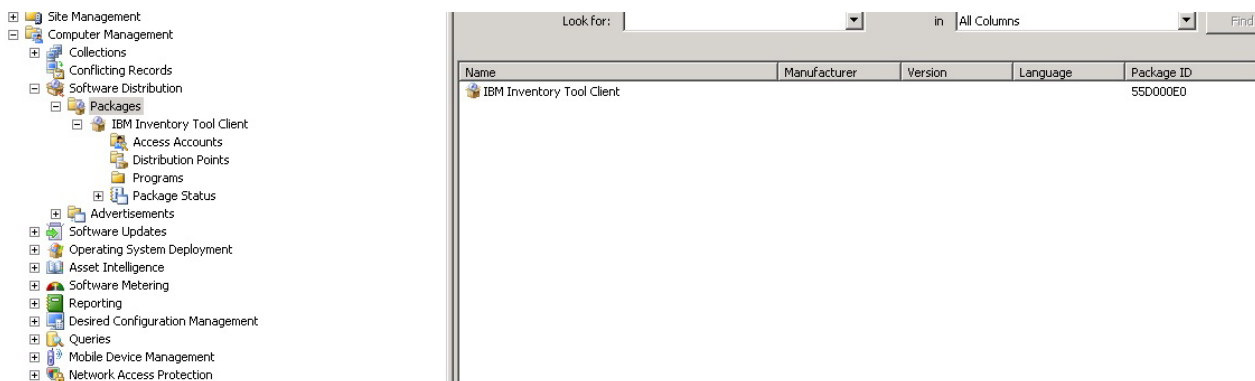


図 12. IBM Inventory Tool Client パッケージ

3. 「配布」をクリックし、「ソフトウェア」を選択します。

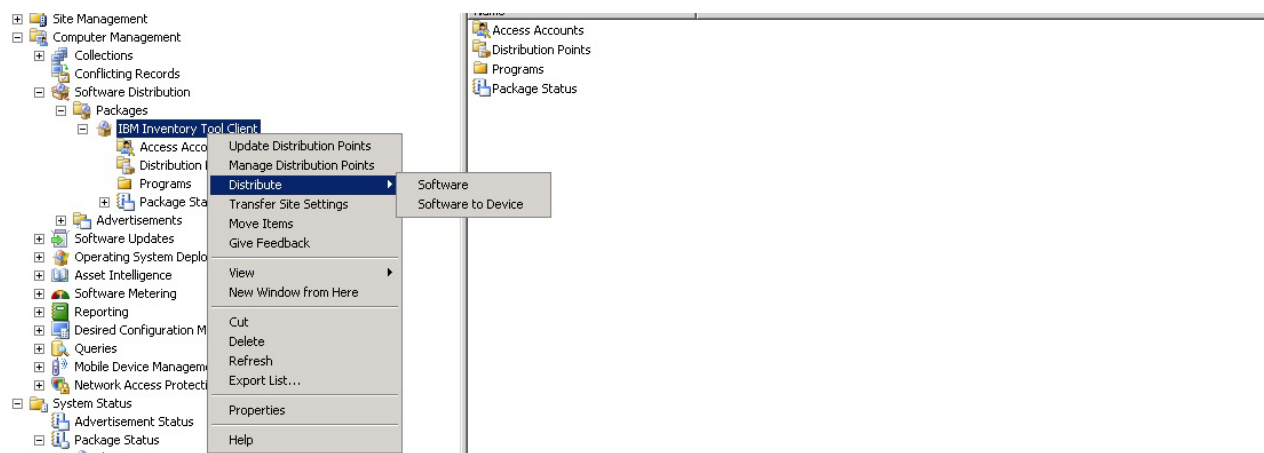


図 13. IBM Inventory Tool Client パッケージの配布

4. 「ようこそ」ページで、「次へ」をクリックしてパッケージからソフトウェアを配布します。

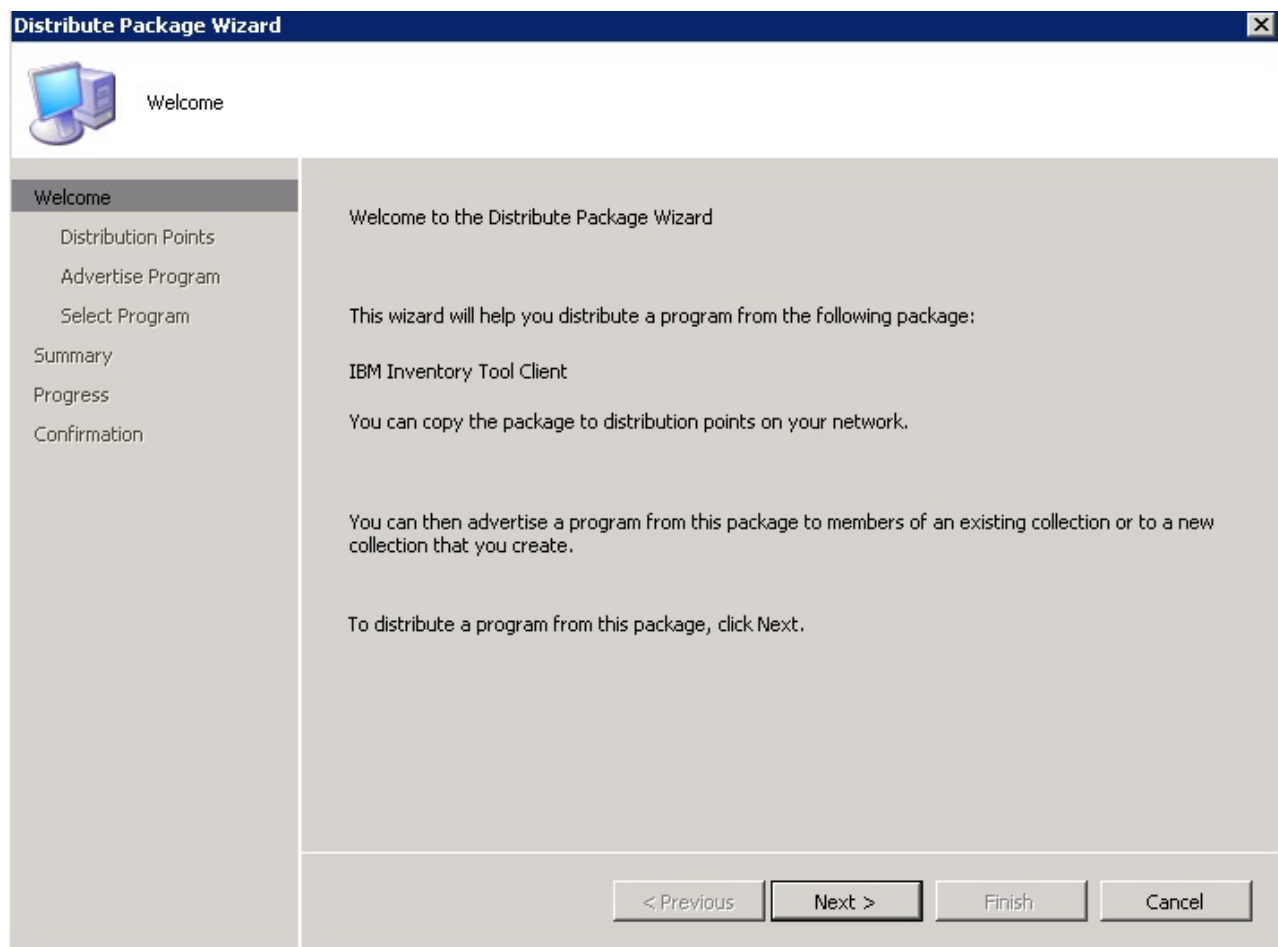


図 14. パッケージの配布ウィザードの「ようこそ」ページ

5. 「ディストリビューション・ポイント (Distribution Points)」 ページで、クライアントがこのパッケージにアクセスするディストリビューション・ポイントを選択し、「次へ」をクリックします。

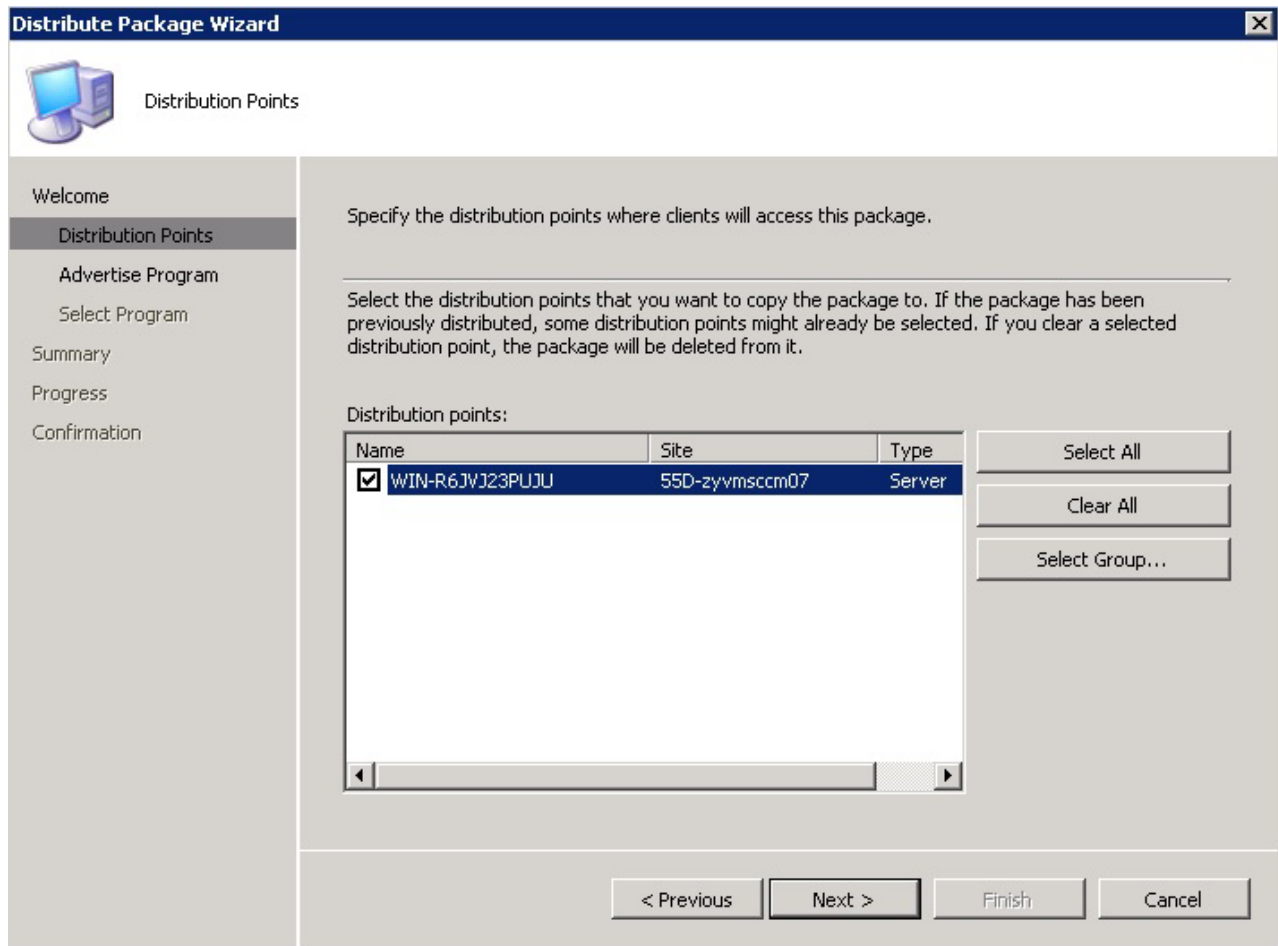


図 15. 配布ポイント

6. 「プログラムのアドバタイズ (Advertise Program)」 ページで、プログラムをこのパッケージからクライアント・リソースにアドバタイズするかどうかを指定します。「はい」を選択し、「次へ」をクリックします。

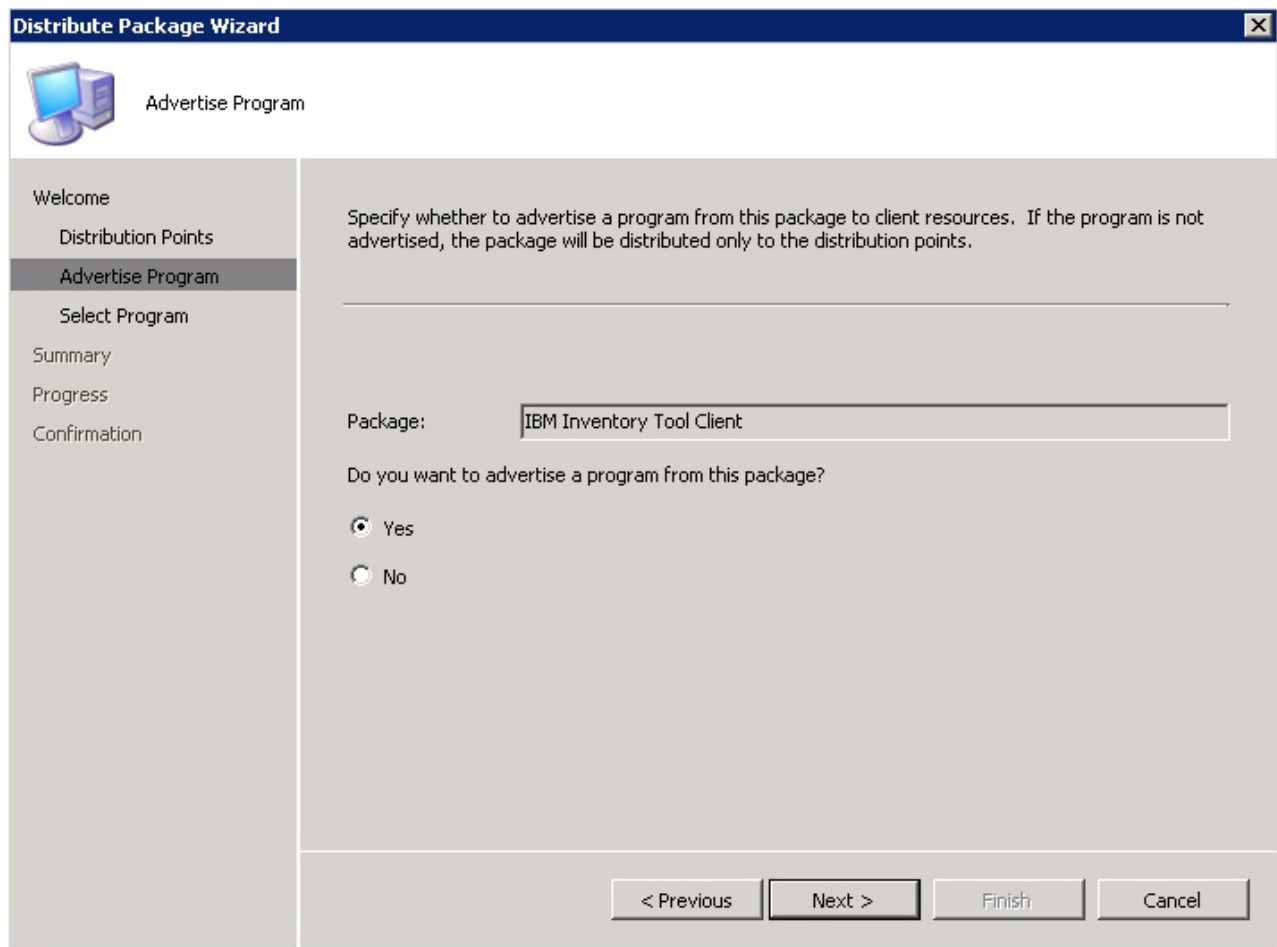


図 16. 「プログラムのアドバタイズ (Advertise Program)」 ページ

7. 「プログラムの選択」 ページで、コレクションのメンバーにアドバタイズするプログラムを選択し、「次へ」をクリックします。

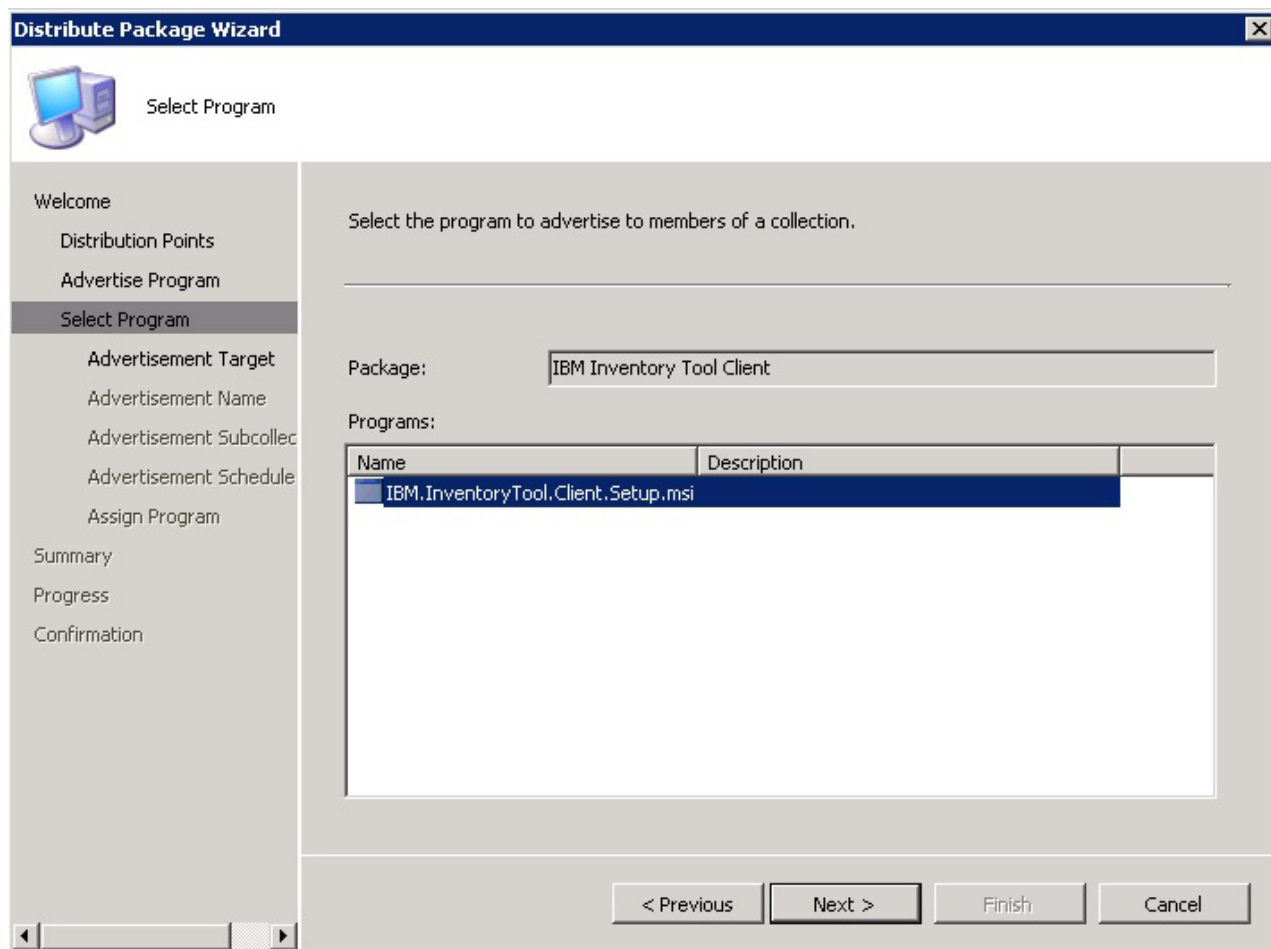


図 17. 「プログラムの選択」 ページ

8. 「アドバタイズメント・ターゲット (Advertisement Target)」 ページで、アドバタイズする既存のコレクションを選択し、「次へ」をクリックします。

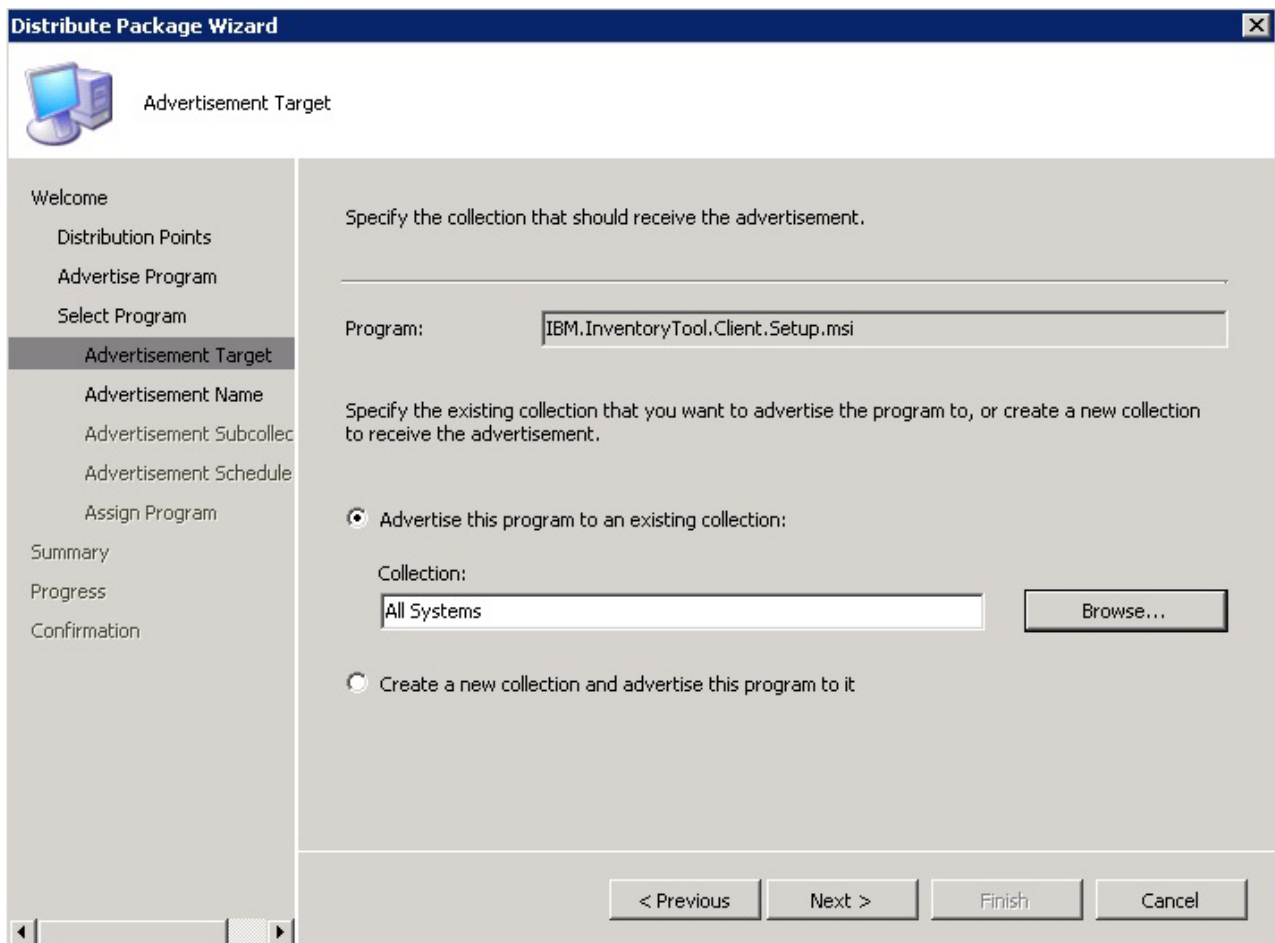


図 18. 「アドバタイズメント・ターゲット (Advertisement Target)」 ページ

9. 「アドバタイズメント名 (Advertisement Name)」 ページで、以下の情報を変更するかを選択し、完了したら「次へ」をクリックします。

名前 提供されたデフォルト名を使用しない場合は、別の名前を入力します。

コメント

アドバタイズメントを識別するために役立つ詳細な説明を入力します。

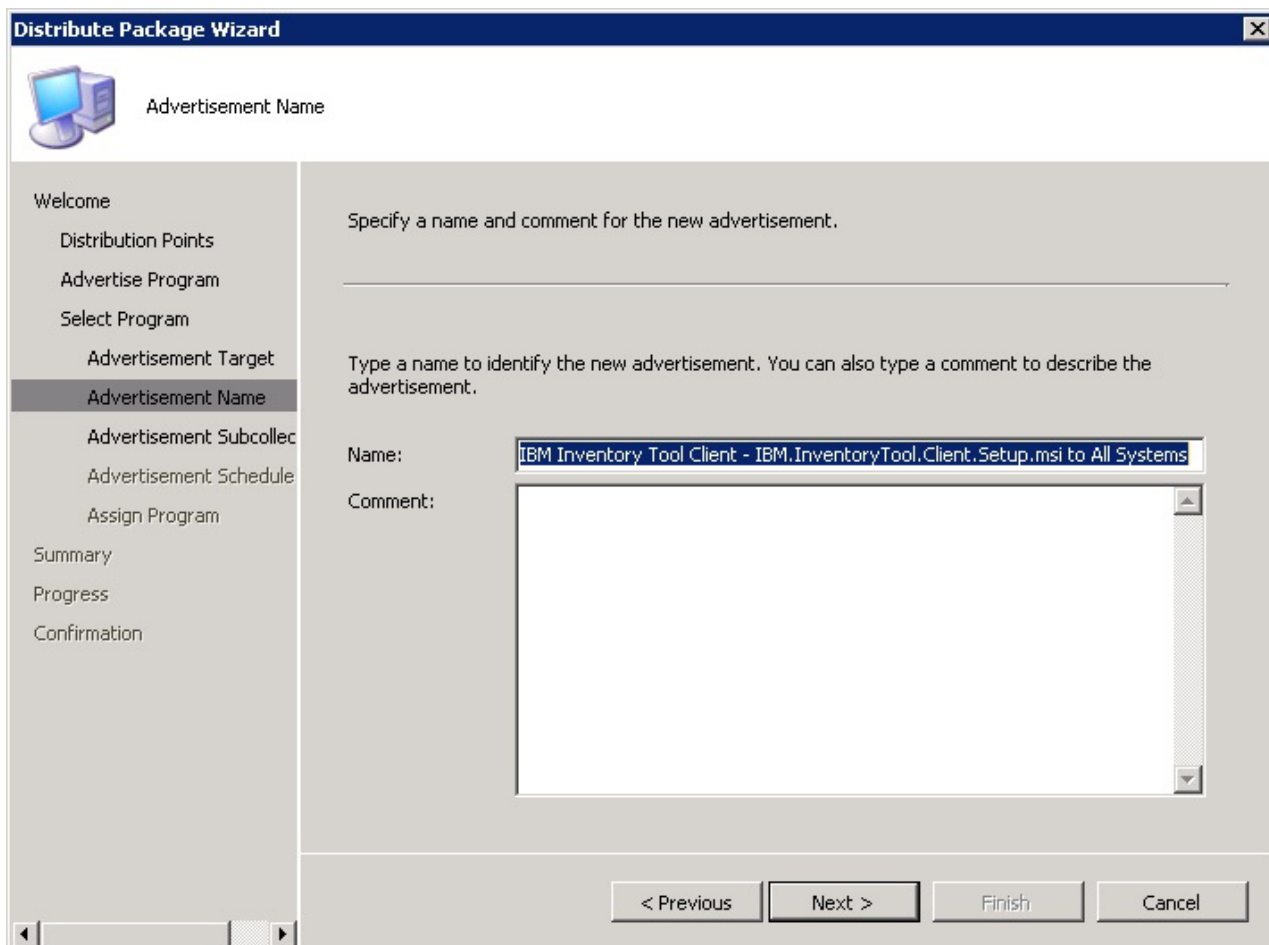


図 19. 「アドバタイズメント名 (Advertisement Name)」 ページ

10. 「アドバタイズメント・サブコレクション (Advertisement Subcollection)」 ページで、アドバタイズメントをコレクションのメンバーのみに有効にするか、コレクションおよびサブコレクションのメンバーに有効にするかを選択します。

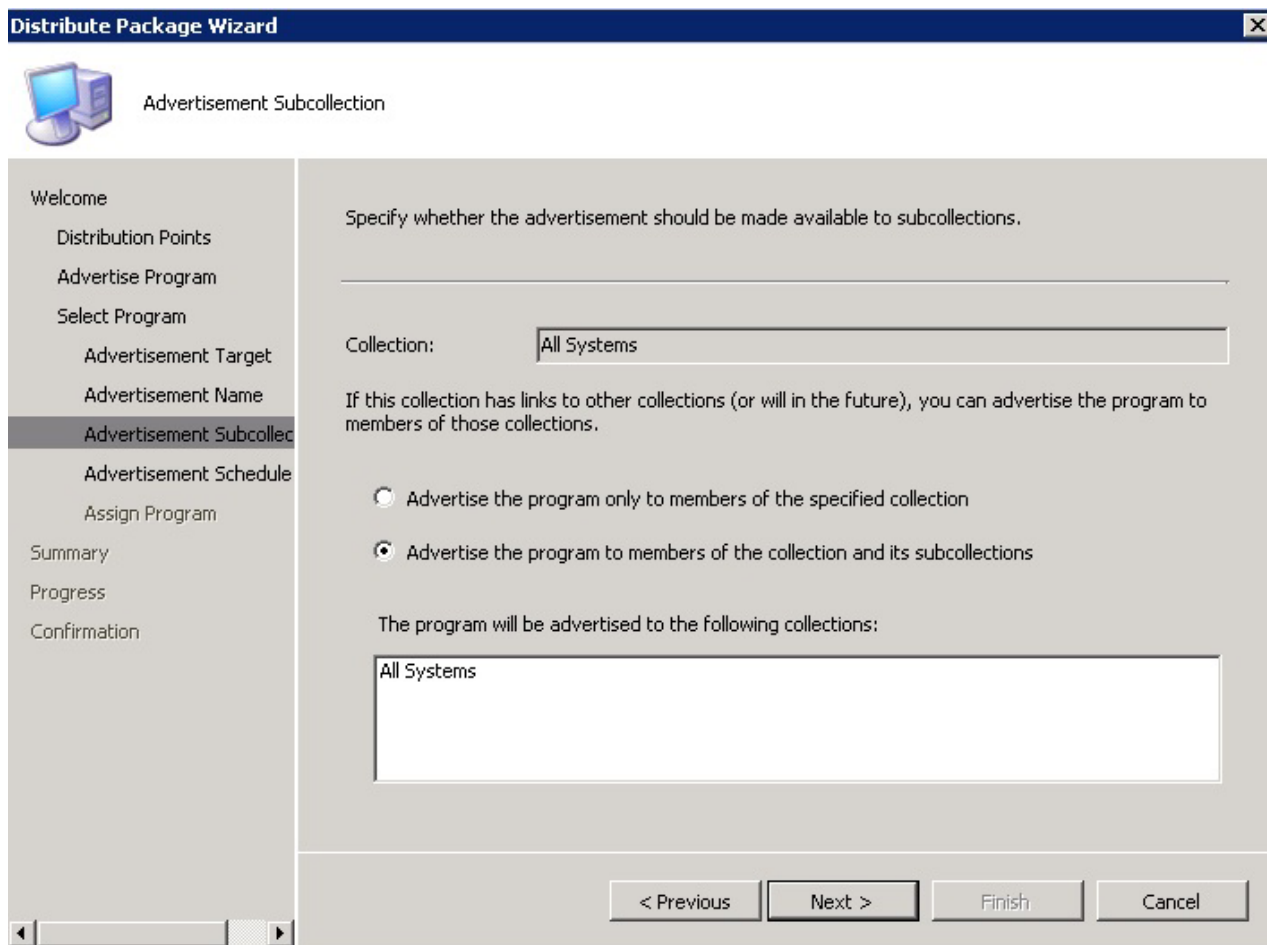


図 20. 「アドバタイズメント・サブコレクション (Advertisement Subcollection)」 ページ

11. 「アドバタイズメント・スケジュール (Advertisement Schedule)」 ページで、以下のオプションを選択または変更し、「次へ」をクリックします。
 - ソフトウェアをアドバタイズする日時を選択します。
 - このアドバタイズメントを有効期限切れにするかどうかを選択します。
 - クライアントが保護されていない配布ポイントからコンテンツをダウンロードしてローカルで実行できるかどうかを選択します。

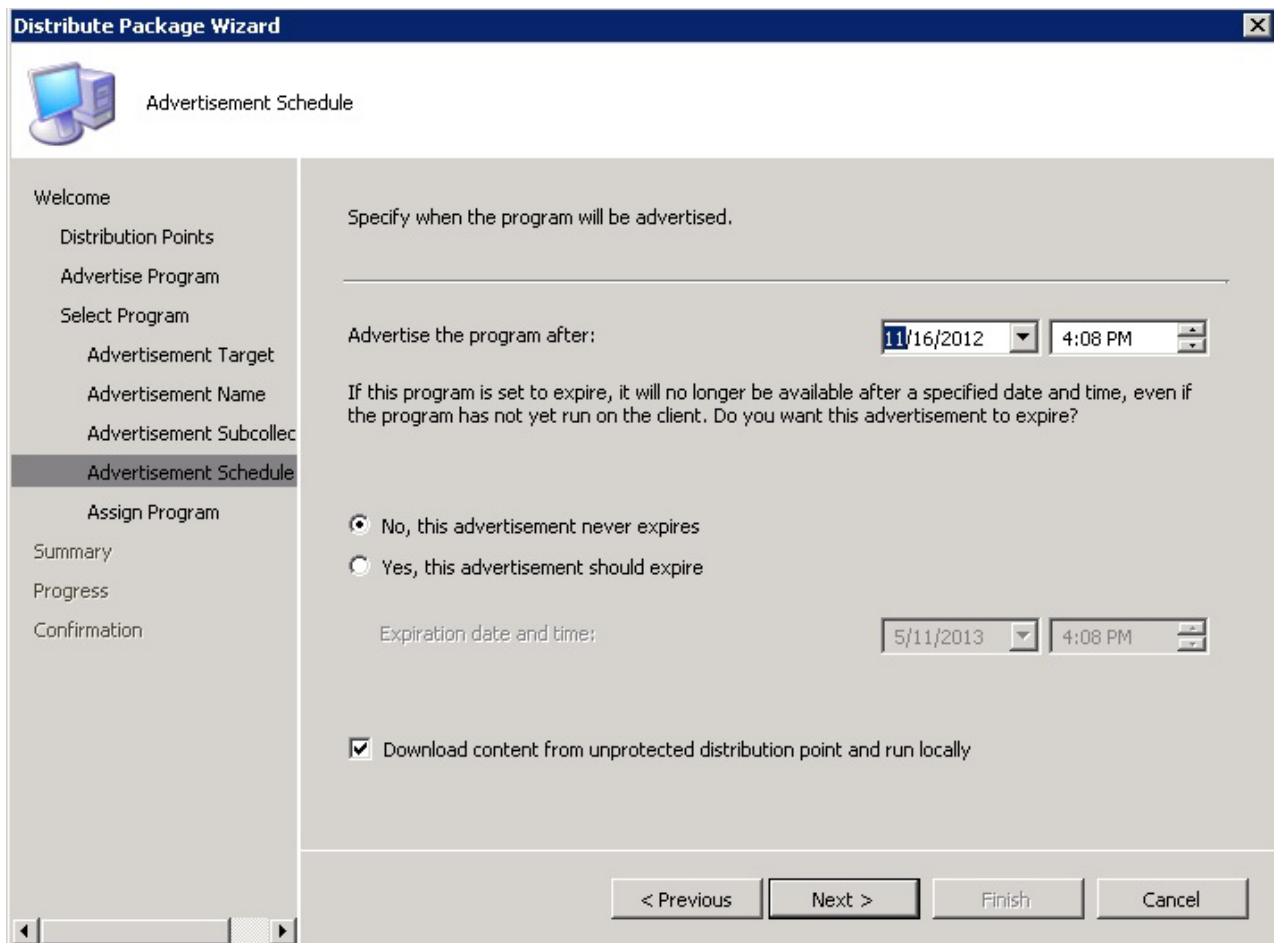


図 21. 「アドバタイズメント・スケジュール (Advertisement Schedule)」 ページ

12. 「プログラムの割り当て (Assign Program)」 ページで、以下の選択を行い、「次へ」をクリックします。
 - プログラムを割り当てるかどうかを選択します。
 - 緊急の場合に Wake on LAN を有効にします。
 - プログラムの実行中に「保守」ウィンドウを無視するかどうかを選択します。
 - システムが外部の「保守」ウィンドウを再起動することを許可するかどうかを選択します。

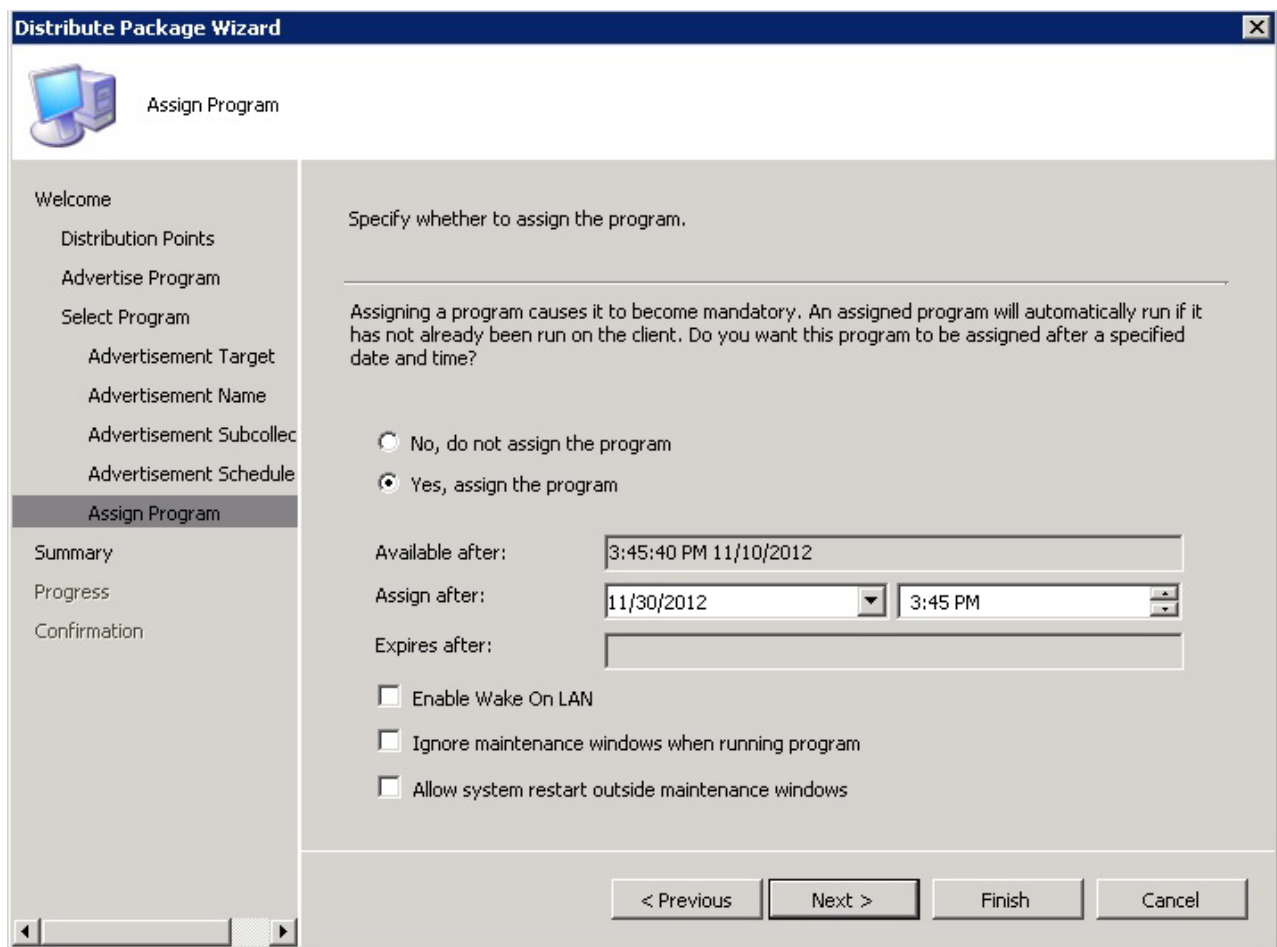


図 22. 「プログラムの割り当て (Assign Program)」 ページ

13. 「ウィザードが完了しました (Wizard Completed)」 ページで、選択されたオプションを確認することができます。その後、「閉じる」を選択して配布を完了します。

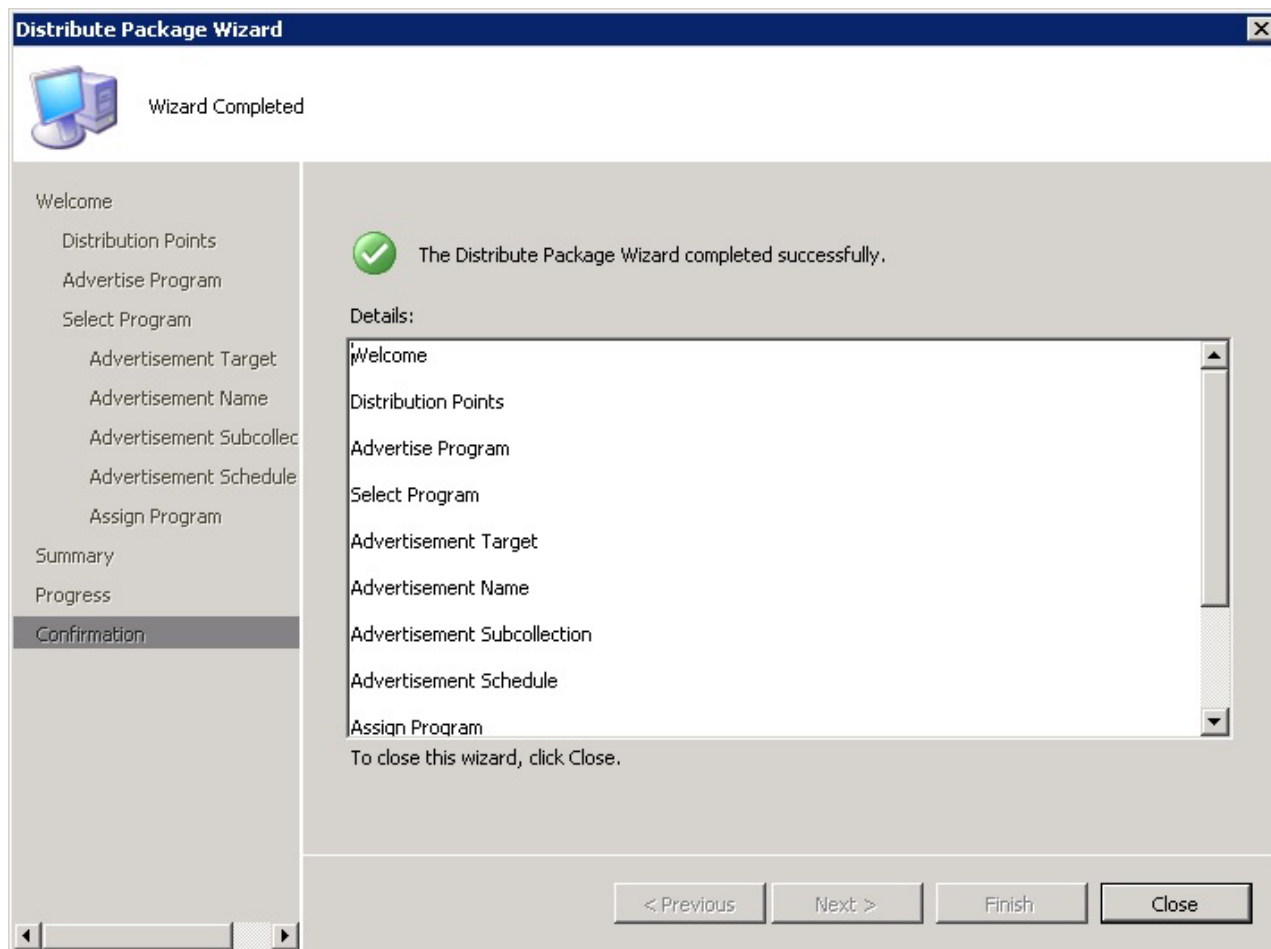


図 23. 「ウィザードが完了しました (Wizard Completed)」 ページ

Microsoft System Center Configuration Manager サーバーからクライアントのハードウェア・インベントリを検索

IBM Inventory Tool Client がクライアントにインストールされている場合、Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから定期的にハードウェア・インベントリを取得することができます。

このタスクについて

以下の手順では、SCCM サーバーからクライアントのハードウェア・インベントリを検索する方法について説明しています。

手順

1. SCCM コンソールを開きます。
2. 「コンピューター管理 (Computer Management)」 > 「コレクション (Collections)」 > 「すべてのシステム (ALL Systems)」の順に展開します。

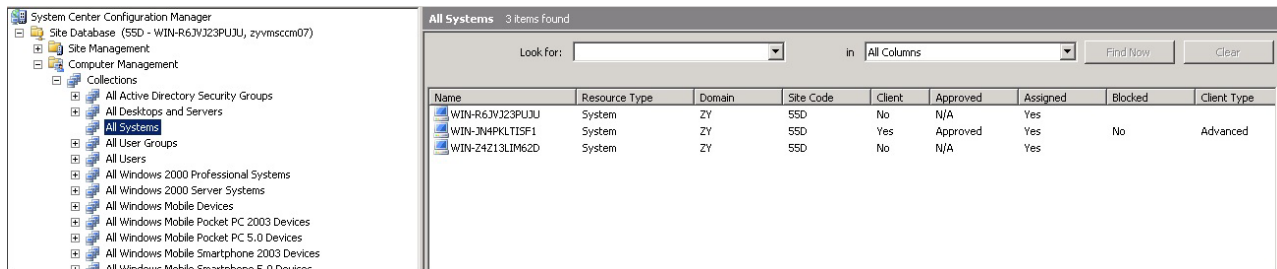


図 24. クライアントの選択

3. 右側のパネルで、インベントリを取得したいデバイスを右クリックします。「スタート」を選択し、「リソース・エクスプローラー」をクリックします。

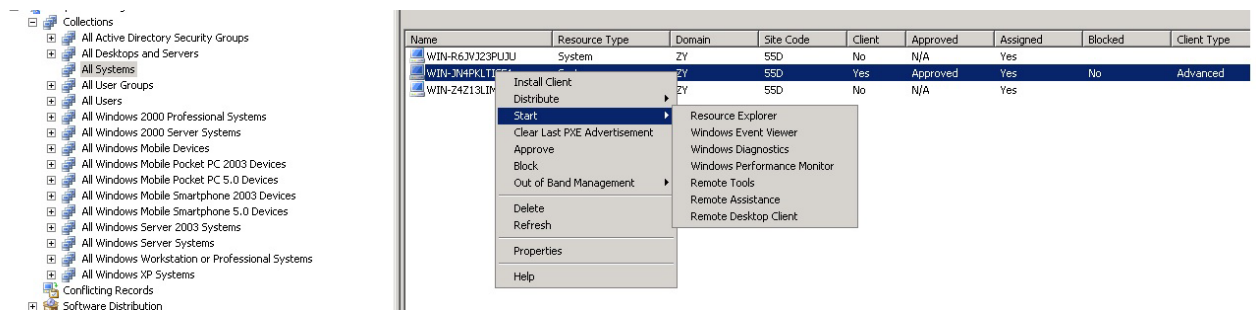


図 25. 「リソース・エクスプローラーの開始」ウィザード

4. 「リソース・エクスプローラー」 > 「ハードウェア」を展開し、IBM から始まるリソースを選択します。要求したインベントリ情報が右側のパネルに表示されます。

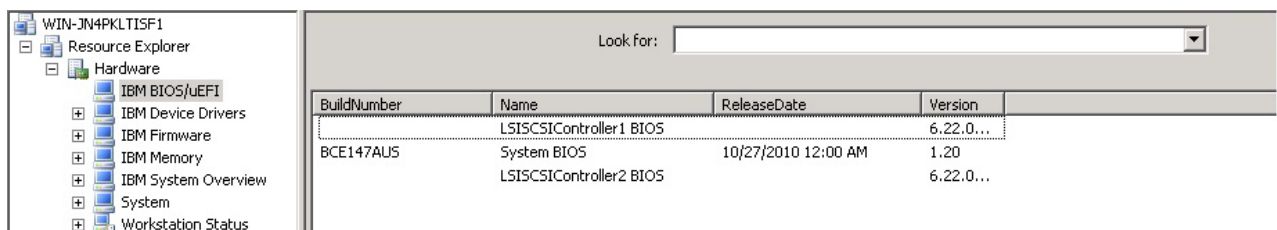


図 26. ハードウェア・インベントリの検索

第 4 章 IBM Inventory Tool および Microsoft System Center Configuration Manager 2012 の連携

このセクションのトピックでは、IBM Inventory Tool および Microsoft System Center Configuration Manager 2012 がどのように連携して機能するかを説明します。

IBM Inventory Tool Client パッケージを Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから Microsoft System Center Configuration Manager クライアントにデプロイ

IBM Inventory Tool Client パッケージには、ファイル IBM Inventory Tool Client Setup.msi が含まれます。このファイルは、IBM Inventory Tool Client をターゲット・マシンにインストールするために使用されます。

このタスクについて

以下の手順では、IBM Inventory Tool Client パッケージを SCCM サーバーから SCCM クライアントにデプロイする方法を説明しています。

手順

1. SCCM コンソールを開きます。
2. 「ソフトウェア・ライブラリー (Software Library)」 > 「概要 (Overview)」 > 「アプリケーション管理」 > 「パッケージ」の順に展開します。

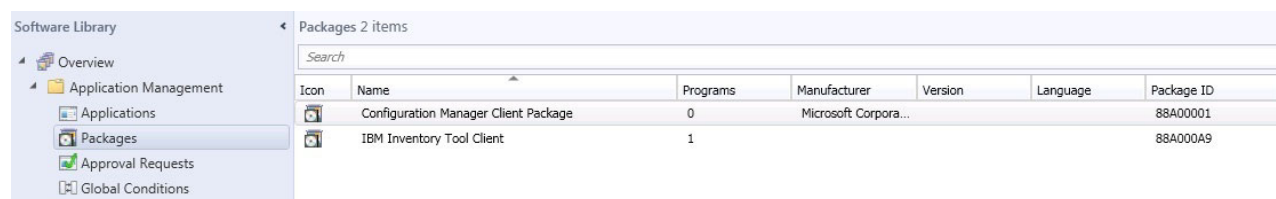


図 27. IBM Inventory Tool Client パッケージ

3. 右側のパネルで、「IBM Inventory Tool Client」を右クリックし、「デプロイ」を選択します。

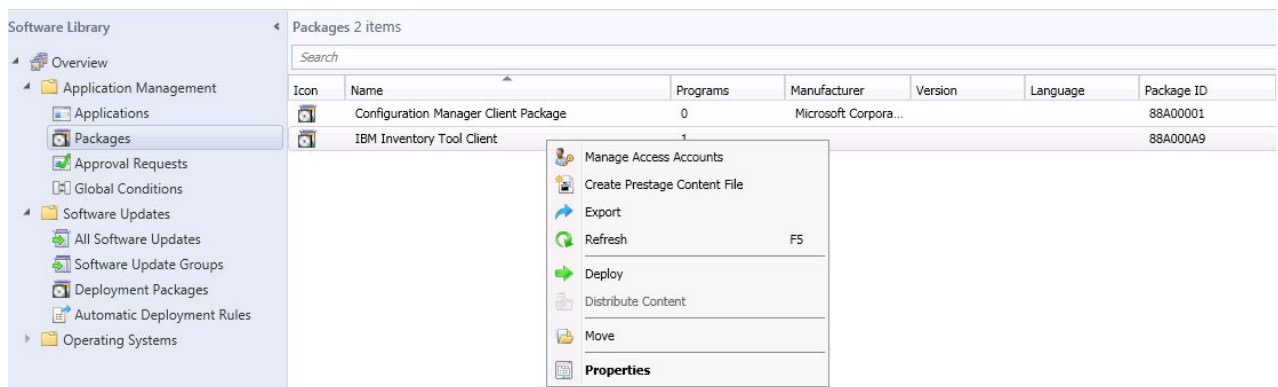


図 28. IBM Inventory Tool パッケージのデプロイ

4. 「一般」 ページで、以下の情報を入力し、「次へ」をクリックします。

コレクション

「参照」をクリックし、デプロイするコレクションを選択します。

コメント

デプロイメントを識別するために役立つ詳細な説明を入力します。

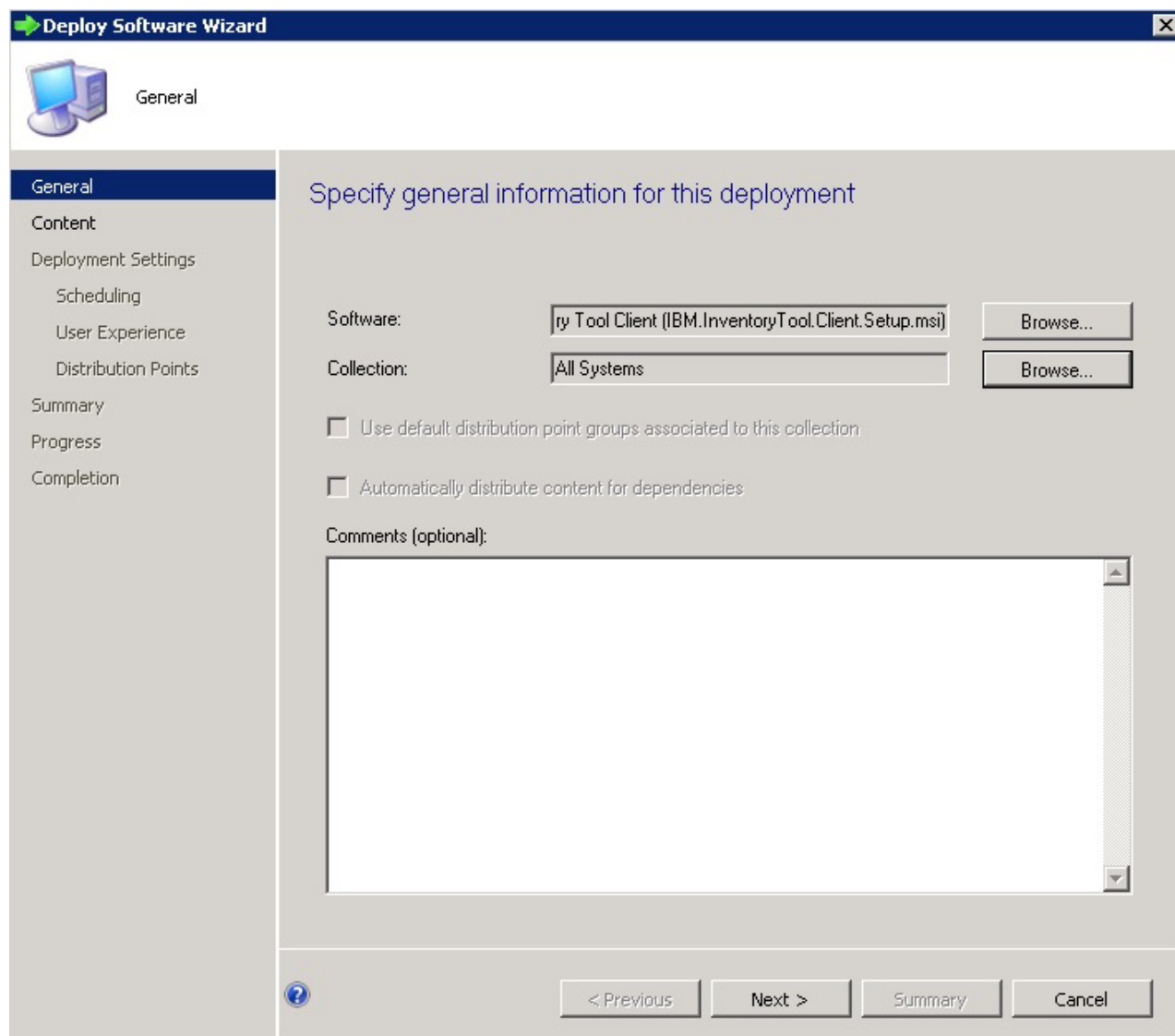


図 29. 「一般」 ページ

5. 「コンテンツ」 ページで、「追加」をクリックして配布ポイントまたは配布ポイント・グループを追加し、「次へ」をクリックします。

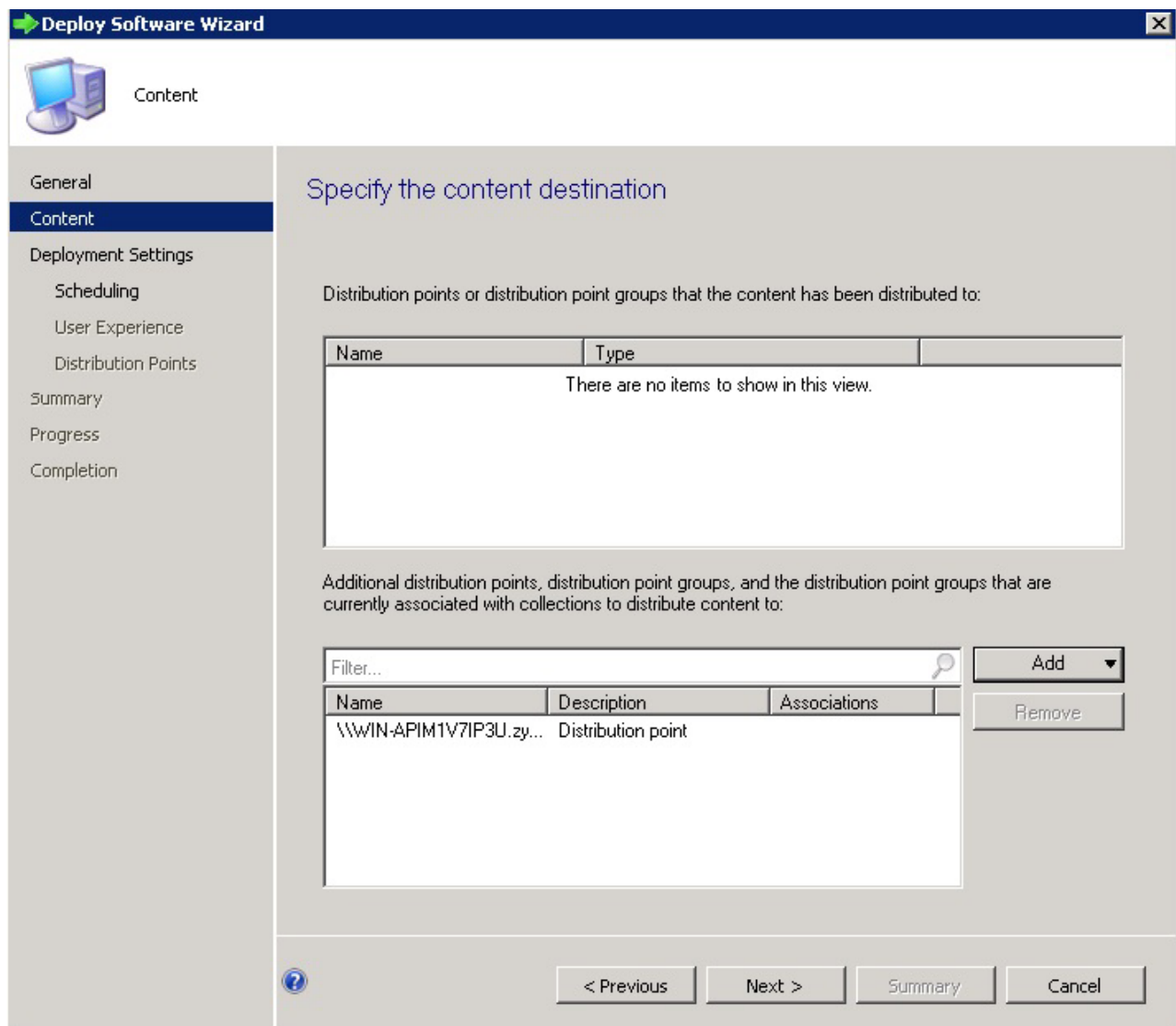


図 30. 「コンテンツ」 ページ

6. 「デプロイメント設定 (Deployment Settings)」 ページで、ソフトウェアのデプロイ方法を制御する設定を指定し、「次へ」をクリックします。

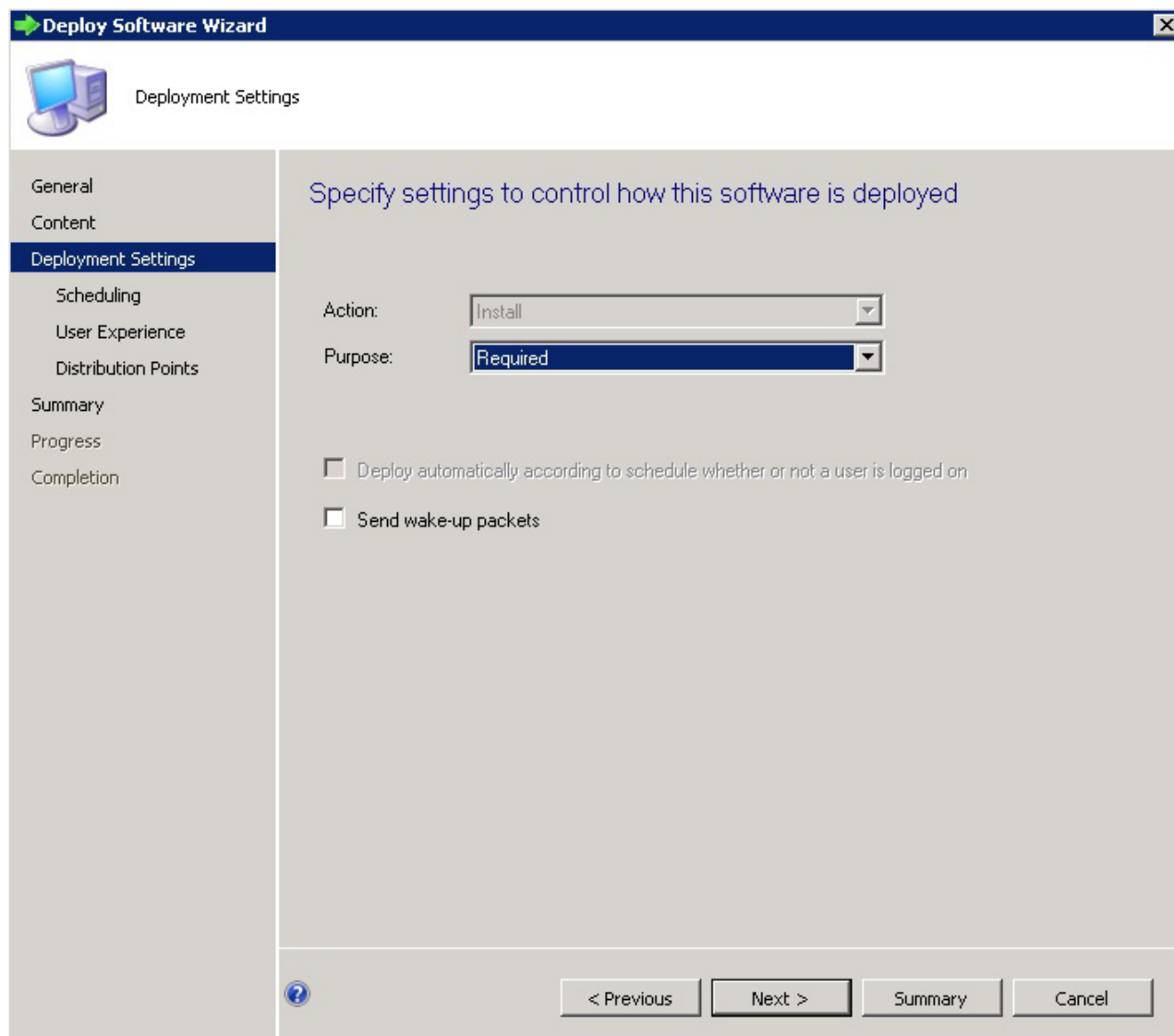


図 31. 「デプロイメント設定 (Deployment Settings)」 ページ

7. 「スケジューリング (Scheduling)」 ページで、必要に応じてデプロイメントおよび割り当てのスケジュールを構成します。Inventory Tool Client を即時にデプロイしたい場合は、「できるだけ早く (As soon as possible)」を選択します。

Deploy Software Wizard

Scheduling

General
Content
Deployment Settings
Scheduling
User Experience
Distribution Points
Summary
Progress
Completion

Specify the schedule for this deployment

This program will be available as soon as it has been distributed to the content servers unless it is scheduled for a later time below. For required applications, specify the assignment schedule.

☐ Schedule when this deployment will become available:
 11/10/2012 6:47 PM ☐ UTC

☐ Schedule when this deployment will expire:
 11/10/2012 6:47 PM ☐ UTC

Assignment schedule: New... Edit... Delete

As soon as possible

Rerun behavior: Rerun if failed previous attempt

< Previous Next > Summary Cancel

図 32. 「スケジューリング (Scheduling)」 ページ

8. 「ユーザー・エクスペリエンス (User Experience)」 ページで、必要に応じてチェック・ボックスを有効にします。(オプション)

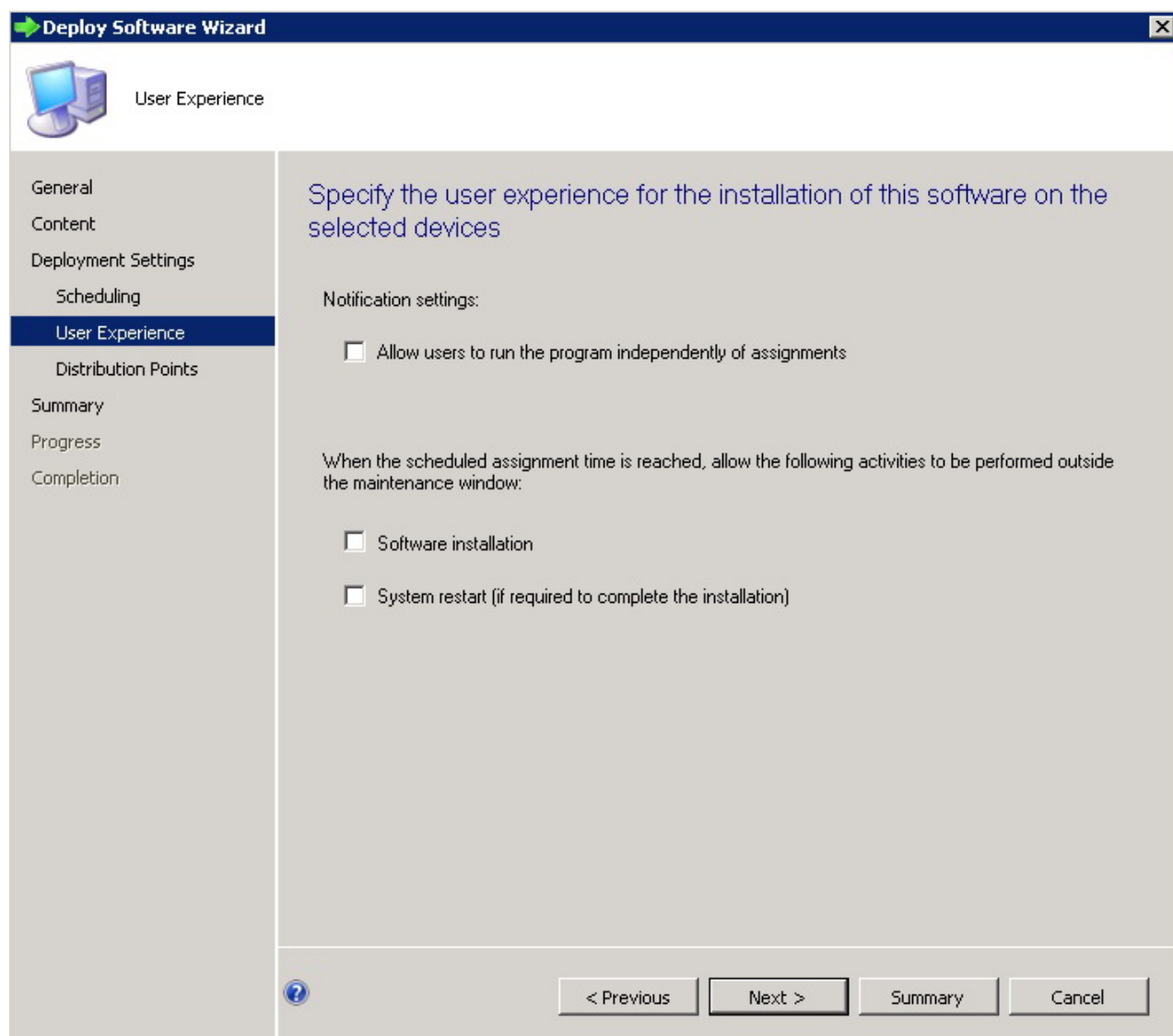


図 33. 「ユーザー・エクスペリエンス (User Experience)」 ページ

9. 「要約 (Summary)」 ページで、構成設定を確認し、「次へ」をクリックしてデプロイメント処理を開始します。

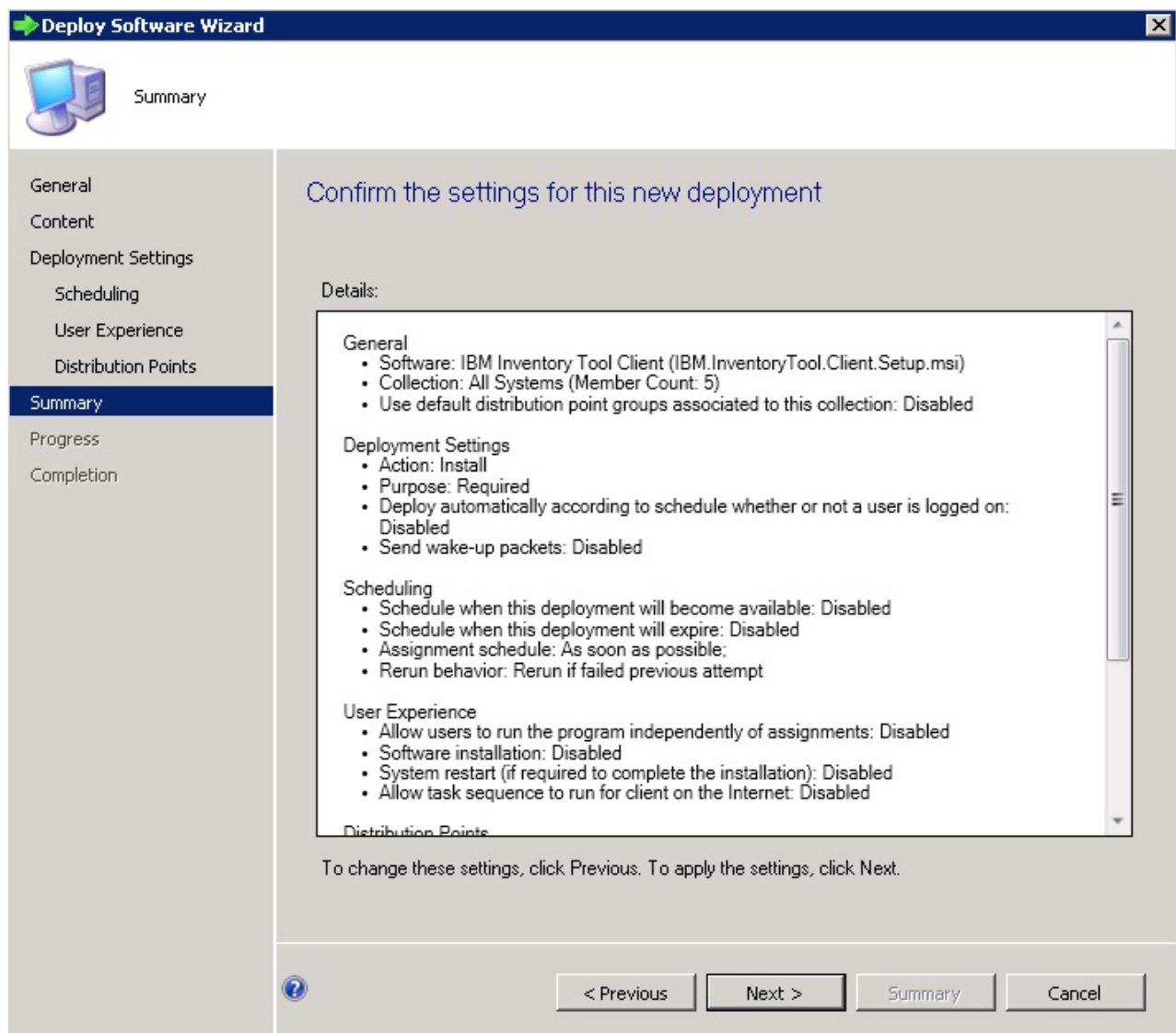


図 34. 「要約 (Summary)」 ページ

10. 「完了 (Completion)」 ページで、「閉じる」をクリックしてデプロイメントを終了します。

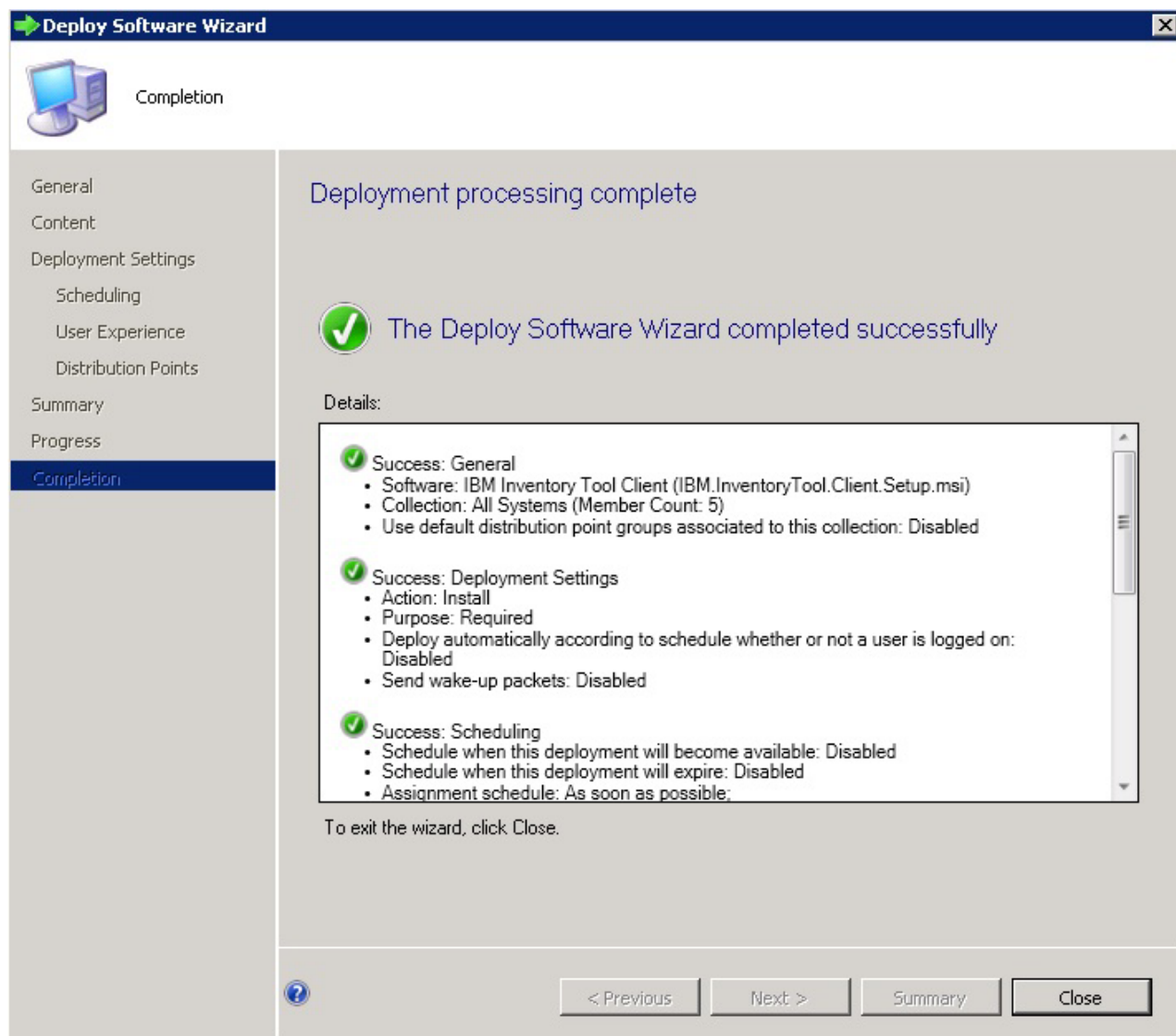


図 35. 「完了 (Completion)」 ページ

Microsoft System Center Configuration Manager サーバーからクライアントのハードウェア・インベントリを表示

IBM Inventory Tool Client がインストールされている場合、Microsoft System Center Configuration Manager サーバーから定期的にハードウェア・インベントリを取得するように実行することができます。

このタスクについて

以下の手順では、SCCM サーバーからクライアントのハードウェア・インベントリを表示する方法について説明しています。

手順

1. SCCM コンソールを開きます。
2. 「資産およびコンプライアンス (Assets and Compliance)」 > 「概要 (Overview)」 > 「デバイス (Devices)」の順に展開します。

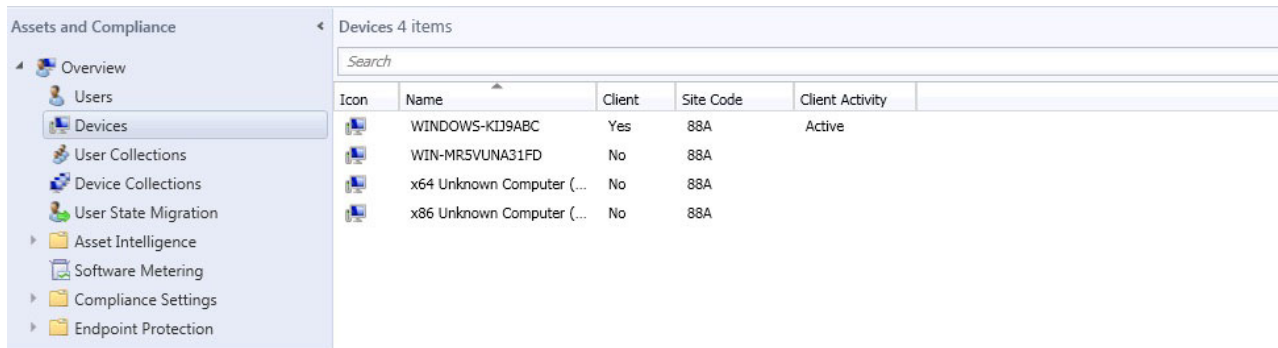


図 36. クライアントの選択

3. 右側のパネルで、インベントリを取得したいデバイスを右クリックします。
「スタート」を選択し、「リソース・エクスプローラー」をクリックします。

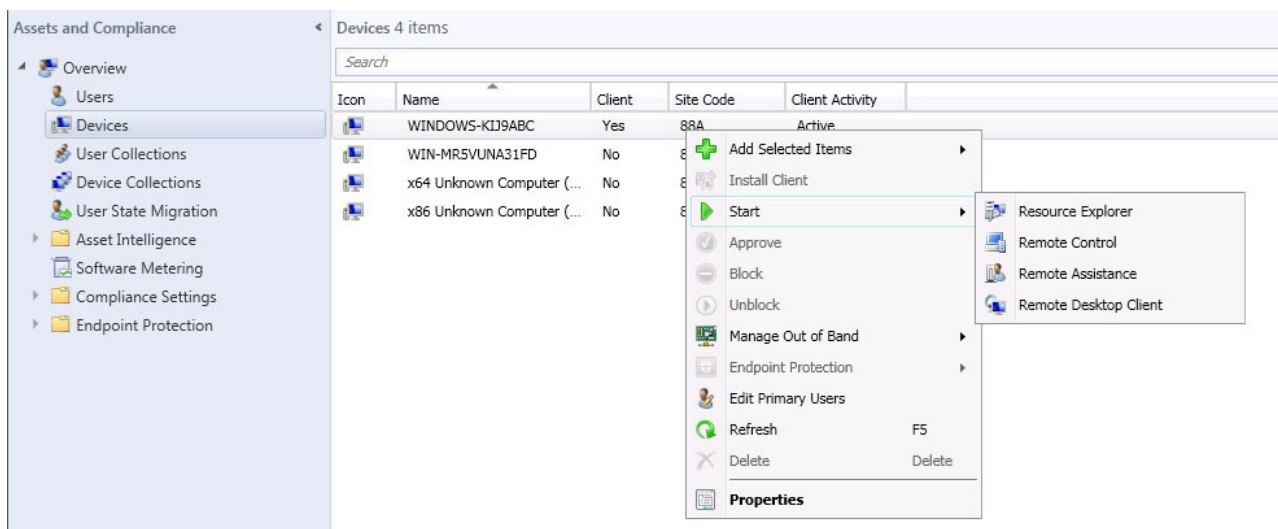


図 37. リソース・エクスプローラーの開始

4. 「リソース・エクスプローラー」 > 「ハードウェア」を展開し、IBM から始まるリソースを選択します。インベントリー情報が右側のパネルに表示されます。

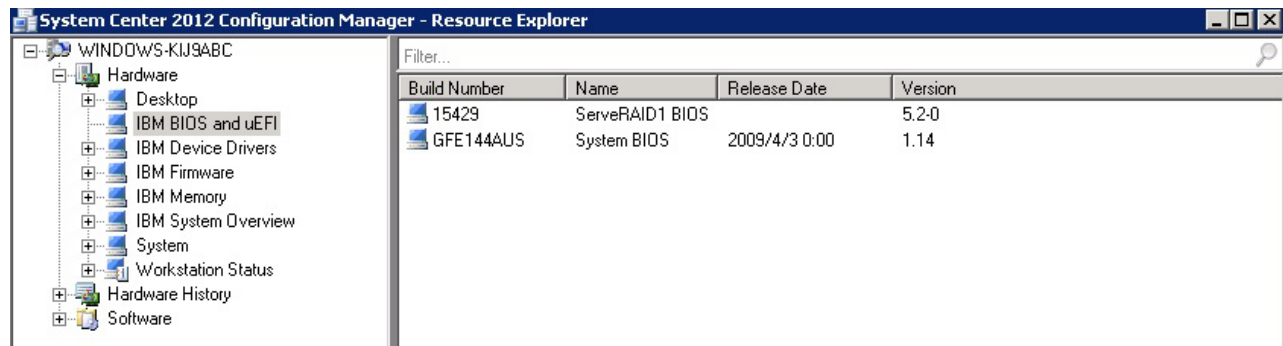


図 38. ハードウェア・インベントリーの表示

第 5 章 サポートされるハードウェアおよびソフトウェア

このセクションでは、IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 でサポートされるハードウェアおよびソフトウェアについて説明しています。

サポートされる Microsoft System Center 製品

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 では、以下の Microsoft System Center 製品がサポートされています。

- Microsoft System Center Configuration Manager 2007 R2/R3
- Microsoft System Center Configuration Manager 2007 SP2
- Microsoft System Center Configuration Manager 2012
- Microsoft System Center Configuration Manager 2012 SP1
- Microsoft System Center Configuration Manager 2012 R2

サポートされるクライアント・システム

次の表には、IBM Inventory Tool でサポートされるクライアント・システムがリストされています。

サポートされているシステム

表 2. サポートされるシステム

製品ファミリー名	マシン・タイプ
IBM BladeCenter HS12	8014, 8028, 1916
IBM BladeCenter HS21	1885, 8853
IBM BladeCenter HS21 XM	7995, 1915
IBM BladeCenter HS22	7870, 1936, 7809, 1911
IBM BladeCenter HS22V	1949, 7871
IBM BladeCenter HS23	7875, 1929
IBM BladeCenter HS23E	8038, 8039
IBM BladeCenter HX5	7872, 7873, 1909, 1910
IBM BladeCenter LS21/LS41	7971, 7972
IBM BladeCenter LS22/LS42	7901, 7902
IBM Flex System™ x220 計算ノード	7906, 2585
IBM Flex System x222 計算ノード	7916
IBM Flex System x240 計算ノード	8737, 8738, 7863
IBM Flex System x440 計算ノード	7917
IBM NeXtScale Node	5455
IBM Smart Analytics System	7949
IBM System x® iDataPlex® dx320 サーバー	6388, 7326

表 2. サポートされるシステム (続き)

製品ファミリー名	マシン・タイプ
IBM System x iDataPlex dx360 M2 サーバー	7321, 6380, 7323
IBM System x iDataPlex dx360 M3	6391
IBM System x iDataPlex dx360 M4	7912, 7913
IBM System x iDataPlex Direct Water Cooled dx360 M4 サーバー	7918, 7919
IBM System x3100 M4	2582
IBM System x3200	4362, 4363
IBM System x3200 M2	4367, 4368
IBM System x3200 M3	7327, 7328
IBM System x3250 M2	4190, 4191, 4194, 7657
IBM System x3250 M3	4251, 4252, 4261
IBM System x3250 M4	2583
IBM System x3250 M5	5458
IBM System x3300 M4	7382
IBM System x3400	7973, 7974, 7975, 7976
IBM System x3400 M2	7836, 7837
IBM System x3400 M3	7378, 7379
IBM System x3500	7977
IBM System x3500 M2	7839
IBM System x3500 M3	7380
IBM System x3500 M4	7383
IBM System x3530 M4	7160
IBM System x3550	7978, 1913
IBM System x3550 M2	4198, 7946
IBM System x3550 M3	4254, 7944
IBM System x3550 M4	7914
IBM System x3620 M3	7376
IBM System x3630 M3	7377
IBM System x3630 M4	7158
IBM System x3650	7979, 1914
IBM System x3650 M2	7947, 4199
IBM System x3650 M3	4255, 7945, 5454
IBM System x3650 M4	7915
IBM System x3650 M4 HD	5460
IBM System x3690 X5	7147, 7148, 7149, 7192
IBM System x3755 M3	7164
IBM System x3850 M2	7141, 7144, 7233, 7234
IBM System x3850 X5	7145, 7146, 7191, 7143
IBM System x3850 X6	3837
IBM System x3950 M2	7141, 7144, 7233, 7234

表 2. サポートされるシステム (続き)

製品ファミリー名	マシン・タイプ
IBM System x3950 X5	7143, 7145, 7146, 7191

サポートされるオペレーティング・システム

クライアント・マシンでは、以下の Windows オペレーティング・システムがサポートされます。

- Windows Server 2003 SP2/R2
- Windows Server 2003 SP2/R2 x64
- Windows Server 2008 SP1/SP2
- Windows Server 2008 SP1/SP2 x64
- Windows Server 2008 SP1/R2 SP1
- Windows Server 2012
- Windows(tm) Server 2012 R2

クライアント・マシンに必要なソフトウェア

クライアント・マシンには、Microsoft .NET Framework バージョン 2.0 が必要です。

付録 A. トラブルシューティング

このセクションでは、トラブルシューティングに役立つ情報を記載しています。

IBM Inventory Tool をインストールできない

IBM Inventory Tool をインストールする前提条件として、SCCM サーバー上に .NET Framework 2.0、3.0、または 3.5 がインストールされている必要があります。

問題: IBM Inventory Tool がインストールできない。

解決策:

IBM Inventory Tool は、.NET Framework 3.5 が SCCM サーバーまたはクライアントにインストールされていることを必要とします。.NET Framework 3.5 が SCCM サーバーおよびクライアント・システムにインストールされていることを確認してください。

付録 B. IBM Inventory Tool のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能は、運動障害または視覚障害など身体に障害を持つユーザーが情報技術製品を快適に使用できるようにサポートします。

IBM は、年齢あるいは身体的能力に関係なく、あらゆるユーザーがアクセスできる製品を提供するよう努力しています。

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 は、システム管理ソフトウェアに組み込まれているアクセシビリティ機能をサポートします。アクセシビリティ機能およびキーボード・ナビゲーションに関する具体的な情報については、ご使用のシステム管理ソフトウェアの資料を参照してください。

ヒント: IBM Inventory Tool のトピック集およびその関連資料は、IBM ホームページ・リーダーのアクセシビリティ機能が使用可能になっています。すべての機能を、マウスの代わりにキーボードを使用して操作することができます。

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 の資料は Adobe Portable Document Format (PDF) 形式になっています。Adobe Acrobat Reader で参照してください。この PDF には、IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 のダウンロード・サイトからアクセスすることができます。

IBM とアクセシビリティ

アクセシビリティに対する IBM の取り組みについて詳しくは、Human Ability and Accessibility Center Web サイトを参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものであり、本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。

日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

商標

IBM、IBM ロゴ、および `ibm.com`[®] は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。

現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

Adobe、PostScript は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Cell Broadband Engine、Cell/B.E は、米国およびその他の国における Sony Computer Entertainment, Inc. の商標であり、同社の許諾を受けて使用しています。

Intel、Intel Xeon、Itanium、Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java[™] およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

重要事項

以下は、用語および請求に関する重要な前提事項についての視点です。

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

CD または DVD ドライブの速度は、読み取り速度が変動します。実際の速度は記載された速度と異なる場合があります、最大可能な速度よりも遅いことがあります。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハード・ディスクの容量または通信ボリュームを表す場合、MB は 1,000,000 バイト、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なります。

内蔵ハード・ディスクの最大容量は、IBM から入手可能な現在サポートされている最大のドライブを標準ハード・ディスクの代わりに使用し、すべてのハード・ディスク・ドライブ・ベイに取り付けることを想定しています。

最大メモリーは標準メモリーをオプション・メモリー・モジュールと取り替える必要があります。

IBM は、ServerProven に登録されている他社製品およびサービスに関して、商品性、および特定目的適合性に関する黙示的な保証も含め、一切の保証責任を負いません。これらの製品は、第三者によってのみ提供および保証されます。

IBM は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、IBM ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版（利用可能である場合）とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。



Printed in Japan